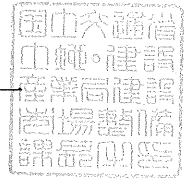




国土専建第56号  
令和2年3月26日

一般社団法人  
日本建設業連合会会長  
山内 隆司 殿

国土交通省土地・建設産業局  
建設市場整備課長 小笠原 憲一



### 建設工事等におけるガス管損傷事故の防止について

標記について、別添のとおり経済産業省から依頼がありました。

貴団体におかれましては、会員企業等に対し、別添の趣旨を踏まえた確な対応が図られるよう、周知方よろしくお願いいたします。

また、添付資料のうちパンフレットにつきましては、必要に応じて下記のURLよりダウンロードしていただきますよう、お願いいたします。

### 記

#### パンフレット

[http://www.meti.go.jp/policy/safety\\_security/industrial\\_safety/sangyo/citygas/aikotobademinaooshitai/panel/pdf/koji\\_2016.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/citygas/aikotobademinaooshitai/panel/pdf/koji_2016.pdf)

[http://www.meti.go.jp/policy/safety\\_security/industrial\\_safety/sangyo/citygas/aikotobademinaooshitai/panel/pdf/koji\\_check\\_2016.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/citygas/aikotobademinaooshitai/panel/pdf/koji_check_2016.pdf)

[https://www.meti.go.jp/policy/safety\\_security/industrial\\_safety/sangyo/citygas/kouhou/takoji.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/citygas/kouhou/takoji.pdf)

## 経済産業省

2020産ガ安第4号  
令和2年2月28日

国土交通省土地・建設産業局 建設市場整備課長 殿

### 経済産業省産業保安グループガス安全室長

#### 建設工事等におけるガス管損傷事故の防止について（協力依頼）

ガス事業者（都市ガス及び液化石油ガスの供給に係る事業者をいう。以下同じ。）以外の者が行う建設工事等（道路関係工事、土木・建築関係工事、建築物解体関係工事、上下水道関係工事等）に伴い、毎年ガス管を損傷するなどの事故が発生しており、2017年から2019年の3年間で496件、負傷者数27名に上っています。こうしたガス事業者以外の者によるガス事故が毎年約2割以上の割合で発生し、2019年は速報値で206件発生しております。

最近の事故事例では、2019年12月に、雨水管撤去工事において、建設機械で誤って本支管を破損し、漏えいしたガスに引火し、作業員2名が軽傷を負った事故や、同年8月に、一般住宅改装の際にガス管等の配置を確認せずにカッター機で壁の切断を行ったため、壁内のガス配管、給湯配管を切断する事故がありました。

このように建設工事等におけるガス管損傷事故は、ガス事業者以外の者による建設工事等において生じる場合が少なからずあり、その原因としては、①施工者がガス管の存在を知らずに工事に着手してしまった、②目的の配管と誤ってガス管を切断してしまった、③ガス漏えいの処置を自ら行おうとし、誤って着火させてしまった、④ガス臭に気付いたがそのまま作業を続け、その後漏えいガスに着火してしまった、また、⑤ガス事業者へ事前照会を行っていたものの、確認した内容を現場作業員に伝えていなかったなど、事故の内容から判断し、明らかに施工者による確認ミス、作業ミス等が原因となり発生しているものが多数あります。

経済産業省では、このような建設工事等におけるガス管損傷事故の発生防止の観点から、ガス業界を挙げて建設工事等の施工事業者に対する啓発・広報活動の充実を進めているところです。

つきましては、このような建設工事等におけるガス管損傷事故の再発防止の観点から、建設工事等に係る事業者等に対し、以下の要請を行っていただきますようお願いいたします。

- ・ 工事前には、ガス事業者に、ガス管の有無、その配置及び使用状況について照会するとともに、必要に応じ、工事の際にガス事業者に立会を求めること。
- ・ ガス事業者に照会して得られた情報は、現場の作業員全員に周知して適切な作業が行われるようにすること。
- ・ ガス管が埋設されている付近は、火気や電動工具の使用を避け、特に慎重に手掘り等で作業すること。
- ・ 敷地内に引き込まれる埋設ガス管は、歩道部や車道部よりも浅い場所にあることが多いため、特に注意すること。
- ・ 工事の際、ガス管及びガス管かどうか判断できない埋設管を見つけたときは、ガス事業者に連絡すること。
- ・ ガス臭いと感じた時は、火気や電動工具の使用を中止し、すぐにガス事業者に連絡すること。

- ・ 参考資料 1 2019年の建設工事等におけるガス管損傷事故
- ・ 参考資料 2 2018年の建設工事等におけるガス管損傷事故
- ・ 参考資料 3 2017年の建設工事等におけるガス管損傷事故
- ・ 参考資料 4 建設工事等事業者向けパンフレット

[http://www.meti.go.jp/policy/safety\\_security/industrial\\_safety/sangyo/citygas/aikotobademinaoshitai/panel/pdf/koji\\_2016.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/citygas/aikotobademinaoshitai/panel/pdf/koji_2016.pdf)

[http://www.meti.go.jp/policy/safety\\_security/industrial\\_safety/sangyo/citygas/aikotobademinaoshitai/panel/pdf/koji\\_check\\_2016.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/citygas/aikotobademinaoshitai/panel/pdf/koji_check_2016.pdf)

[https://www.meti.go.jp/policy/safety\\_security/industrial\\_safety/sangyo/citygas/kouhou/takoji.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/citygas/kouhou/takoji.pdf)

(参考) 最近の建設工事等によるガス管・ガス設備損傷事故件数の推移(ガス事故(建設工事等))

ガス事故(建設工事等)件数	2017年	2018年	2019年	計
ガス事故件数	601	614	639	1854
うち、都市ガス	406	403	441	1250
液化石油ガス	195	211	198	604
建設工事等事故件数	149	141	206	496
うち、都市ガス	101	93	148	342
液化石油ガス	48	48	58	154
うち、事前照会無し	75	107	173	355
建設工事等事故による負傷者数	9	9	9	27

(経済産業省ガス安全室調べ)

2019年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
1	1/4	滋賀	水道工事	LPガス(簡易)	0	水道工事業者がカッターによりコンクリートを切断した際、誤って灯外内管を切断し、ガス漏えいが発生した。ガス漏えい防止のため、バルブ閉止及びガス工作物からのガス供給停止を実施したため、115戸の供給支障事故が発生した。 原因は、水道工事業者がカッターによりコンクリートを切断した際に、付近にガス管は無いと誤認したため、灯外内管を切断し、ガス漏えい事故が発生したとのこと。
2	1/8	大阪	改装工事	LPガス	0	一般住宅において、改装工事業者から埋設管を損傷したとの連絡を受けた販売事業者が現場へ出動したところ、埋設配管(プラスチック被覆銅管)の継手部の損傷を確認した。 原因は、改装工事業者が排水工事の際に、埋設管の位置を確認しないまま作業を行い、掘削機で埋設配管を損傷したことによるもの。 なお、販売事業者への事前連絡はなかったとのこと。
3	1/8	大阪	建築工事	LPガス	0	一般住宅において、建築工事業者から作業中に埋設管を損傷したとの連絡を受けた販売事業者が現場へ出動したところ、埋設配管(プラスチック被覆銅管)の継手部の損傷を確認した。 原因は、建築工事業者が基礎工事の際に、埋設管の位置を確認しないまま作業を行い、掘削機により埋設配管を損傷したことによるもの。 なお、販売事業者への事前連絡はなかったとのこと。
4	1/9	兵庫	解体工事	都市ガス	0	消防より「家庭解体中に、ガス管を破損」との通報を受け、出動したところ、灯内内管の破損を確認した。 原因は、解体工事業者が、家庭解体工事中に解体用つかみ機にて、隣接で使用中の灯内内管を破損したとのこと。
5	1/10	長崎	水道工事	LPガス	0	集団供給の個別の一般住宅(新築物件)において、仮設水道工事を行っていた水道工事業者が、掘削作業中に水道管に近接していた埋設供給管(ポリエチレン管)を工具(スコップ)で損傷したことによるもの。 なお、販売事業者は当該物件の建設工事業者と事前協議を行っており、また、ポリエチレン管が埋設されている旨の標示杭を設置していたが、水道工事業者への周知が不足していたものと推定される。
6	1/14	東京	解体工事	都市ガス	2	解体工事業者から「建物解体作業中にガス管を損傷した」との通報を受け、受付中に爆発火災事故が発生した。 ガス事業者が出動したところ、建物2階で爆発が発生し、当該建物の1階・2階の損壊及び建物の一部焼損を確認した。また、当該建物の住民2名が負傷のため病院に搬送されたことを確認した。 原因は、解体工事業者が、解体工事範囲にあるガス管はガスが通じていないと思い、ガス事業者へ連絡することなく作業した結果、電動工具にて灯外内管を損傷したとのこと。その際、損傷したガス管から漏えいしたガスが、当該建物内に滞留し、建物2階に設置してあるガスこんろの点火により引火、爆発に至ったものと推定される。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
7	1/24	千葉	解体工事	都市ガス	0	消費者から「解体中の工事現場よりガス臭がする」との通報を受け、出動したところ、供給管の接続部が損傷していることを確認した。 原因は、解体工事業者が解体作業の際に、敷地内に埋設されていたガス管を重機にて引っ掛け、損傷したとのこと。 なお、解体工事業者によると、ガス管表示杭の位置を予め確認できていたことから、当該敷地内の敷地作業範囲内にはガスが通じているガス管はないものと思われ、作業したところ、重機にてガス管を損傷したとのこと。
8	1/26	鹿児島	基礎工事	LPガス	0	飲食店において、基礎工事業者から供給管が損傷しガスが漏えいしているとの連絡を受けた販売事業者が現場へ出動し、設備の損傷とガスの漏えいを確認した。 原因は、基礎工事業者が容器設置場所の隙地を土留工事をせずに掘削していたところ、容器設置場所の基礎が崩落し、容器が落下したことで、調整器の高圧ホース接続部が損傷したことによるもの。 なお、基礎工事業者からの事前連絡は行われていなかったとのこと。
9	1/28	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「家庭解体工事中に、ガス管を破損」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の継手抜け破損によるガス漏えいを確認した。 原因は、解体工事業者が灯外内管を掘削機(バックホウ)にて破損し、継手が抜け、ガス漏えいが発生したものと推定される。
10	1/28	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「建物の解体工事中にガス管を損傷させた」との通報を受け、出動したところ、灯外内管が損傷していることを確認した。 原因は、解体工事業者が建物の解体作業中に、当該敷地内に埋設されていたガス管を重機にて損傷したとのこと。 なお、解体工事業者によると、事前に連絡することなく解体作業を行った結果、重機にてガス管を損傷したとのこと。
11	1/29	東京	水道工事	都市ガス	0	水道工事業者から「銅矢板の打ち込み作業中にガス臭が発生した」との通報を受け、出動したところ、供給管が損傷し、ガスが漏えいしていることを確認した。 原因は、水道工事業者が、掘削にてガス管の位置を確認していたにもかかわらず、掘削後にマーキングを復元せず、かつ周囲の確認を怠ったためガス管が無いと思ひ込み、当社に連絡しないまま打ち込み作業を行い、ガス管を損傷したとのこと。
12	1/29	東京	リフォーム工事	都市ガス	0	リフォーム工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管が損傷していることを確認した。なお、安全確保のため引込管ガス遮断装置を閉止した結果、当該建物の需要家30戸への供給支障が発生した。 原因は、リフォーム工事業者が当該建物地下3階において、排水管の敷設作業に伴うコンクリート研り作業中に、配管されていたガス管を電動工具にて損傷したとのこと。 また、リフォーム工事業者によると、ガス事業者へ事前に連絡することなく、排水管の敷設作業に伴うコンクリート研り作業を行った結果、電動工具にてガス管を損傷したとのこと。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
13	2/1	香川	電気工事	LPガス	0	一般住宅において、造成団地内の電柱入れ替え工事に伴う掘削作業時に、漏えいが発生した。 原因は、掘削作業中、重機により埋設された供給管に接触し損傷させたことによるもの。 なお、工事業者は工事前に販売業者との協議がなかったことにより、現場作業者が埋設管の確認を行っていなかったとのこと。
14	2/1	神奈川県	下水道工事	都市ガス	0	他工事巡回員から「下水道工事にガス管を損傷した」との通報を受け、出勤したところ、下水道工事に伴って損傷された供給管に水道水が流入し、供給支障が発生した。 原因は、下水道工事業者がカッターにて作業したところ、供給管および、給水管がカルポート上部に強く埋設されていたため損傷し、給水管から噴出した水道水がガス管に流入し、支管を閉塞したため、供給支障となったもの。
15	2/1	東京	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	道路工事業者から「ガス管を損傷させた」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管が損傷していることを確認した。 原因は、道路工事業者が道路改良作業中に当該敷地内に埋設されていたガス管をエンジンカッターにて損傷したため。 なお、道路工事業者によると、当該建物がLPガス供給の店舗であったことから、当該敷地内にガスの通じているガス管は埋設されていないと思われ、道路改良工事に伴う掘り付け舗装中にエンジンカッターにてガス管を損傷したとのこと。
16	2/4	沖縄	下水道工事	LPガス	0	共同住宅において、下水道工事に伴う掘削時に漏えいが発生した。 原因は、下水道配管工事中、重機が埋設供給管に接触し、損傷させたことによるもの。 なお、下水道工事業者からの事前連絡は行われていなかったとのこと。
17	2/5	埼玉	改装工事	LPガス	0	一般住宅において、消費者より自宅の改装工事中に改装工事業者がLPガス配管を損傷させた旨の連絡を受けた販売業者が現場に出勤し確認したところ、ガスメーターに圧力低下遮断(BCP)が表示されていること、また床下配管が損傷していることを確認した。 原因は、改装工事業者が作業中に誤って床下配管を切断したことによるもの。 なお、消費者及び改装工事業者から販売業者へ工事前の事前連絡がなかったとのこと。
18	2/6	千葉	水道工事	LPガス	0	一般住宅において、水道工事業者が水道管を切断しようとした際、誤って配管を切断し、ガスが漏えいした。 原因は、水道工事業者が配管の確認をせずに切断し損傷させたもの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
19	2/7	東京	建物改修・改装工事	都市ガス	0	協力企業から「建物の改装工事を行っていた設備工事業者より、ガス管を損傷させた」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管が損傷していることを確認した。なお、安全確保のため引込管ガス遮断装置を閉止した結果、当該建物の需要家38戸への供給支障が発生した。 原因は、設備工事業者が給水管の改修工事に伴う建物1階パイプシャフト内コンクリートの新り作業中に、コンクリート下に配管されていたガス管を電動工具にて損傷したため。 なお、設備工事業者によると、給水管の改修工事に伴うコンクリート新り作業の範囲内に、ガス管が配管されているとは思わなかったため、当社にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、電動工具にてガス管を損傷したとのこと。
20	2/9	埼玉	建物改修・改装工事	都市ガス	0	設備工事業者から「建物の改修工事にガス管を損傷した」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管が損傷していることを確認した。 原因は、設備工事業者が給水管の改修工事に伴う建物1階パイプシャフト内のコンクリートコア抜き作業中に、コンクリート下に配管されていたガス管を電動工具にて損傷したため。 なお、設備工事業者によると、給水管の更新工事に伴う建物1階パイプシャフト内のコンクリートコア抜き作業範囲内に、ガス管が配管されているとは思わなかったため、ガス業者へガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、電動工具にてガス管を損傷したとのこと。
21	2/18	神奈川県	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「建物解体作業中に火が付いた」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管を損傷し、漏えいしたガスに着火したことを確認した。 原因は、解体工事業者が、建物解体に伴う配管切断作業範囲にある管はガスの配管でないと思われ、ガス業者へガス管の通じているガス管があるかの確認を行うことなくバーナーにて配管切断作業を行った結果、ガス管を損傷した。その際、漏えいしたガスに配管切断作業に用いたバーナーの炎が着火し、ガス管固定金具を焼損したため。
22	2/19	京都	解体工事	都市ガス	0	消防から「家屋解体工事中に、ガス臭気あり」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管の破損を確認した。 原因は、家屋解体工事中に、解体用つまみ機にて灯外内管を破損したため。
23	2/21	大阪	樹木植樹・伐採工事	都市ガス	0	造園工事業者から「植樹工事中、ガス管を破損」との通報を受け、出勤したところ、破損箇所付近よりガス臭気を確認した。 ガス業者が安全確保のため、引き込み管遮断バルブを閉止し、当該建物の需要家56戸への供給支障が発生した。調査の結果、灯外内管の管体破損を確認した。 原因は、敷地内の植樹工事に伴い掘削し、造園パール(造園工具)にて灯外内管の管体部を破損したため。
24	2/22	佐賀	不明	LPガス	0	共同住宅において、工事業者より掘削工事中に埋設配管を損傷させ漏えい気づいた作業員が緊急バルブを閉止し販売業者へ連絡をした。販売業者は現場に出勤し配管の損傷を確認した。 原因は、工事業者が掘削工事中に埋設配管を誤って損傷させたことによるもの。 なお、工事業者による販売業者への埋設管の事前照会がなかった。また、埋設標識シートにも気づけなかったとのこと。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
25	2/23	神奈川	外構・門扉工事	都市ガス	0	建設工事業者から「外構工事作業中にガス管を損傷し火が付いた」との通報を受け、出動したところ、灯外内管が損傷し、漏れ出したガスに着火したことを確認した。 原因は、建設工事業者が、外構工事作業範囲内に切筋済みのガス管があることは確認していたが、ガスが通じていないと思い、ガス事業者にガスの通じているガス管があるかの確認を行う事なく、ガス管切断作業を行った結果、電動工具にて損傷した。その際、漏れ出したガスに配管切断作業に用いた電動工具の火花が着火源となり着火し、火災が発生したものの。
26	2/26	京都	解体工事	都市ガス	0	警察から「解体工事中、ガス管を破損。警察、消防出動中」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破損を確認した。 原因は、解体工事業者が家屋解体中、不使用の灯外内管(道路からの引き込み立上り露出部)をガスが流れていないガス管と思い込み、ディスクグラインダーにて切断したものの。
27	2/27	茨城	下水道工事	LPガス	0	一般住宅において、下水道工事業者から道路の掘削作業中に埋設供給管を損傷させた旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出動し埋設本管(供給管)からの漏れを確認した。 原因は、下水道工事業者が道路の掘削作業中に誤って埋設供給管を損傷させたことによるもの。 なお、下水道工事業者から販売事業者へ工事による立会の依頼がなかったとのこと。
28	3/1	大阪	その他(白蟻駆除)	都市ガス	0	白蟻駆除工事業者から「白蟻の駆除に伴う穴あけ工事中にガス管を破損」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破損を確認した。 原因は、建物の白蟻駆除に伴う薬品注入の為に、敷地内を電動ハンマードリルでボーリング工事中に、灯外内管の管体を破損したものと推定される。
29	3/4	東京	建物建築工事	都市ガス	0	建設工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管を損傷したことを確認した。 原因は、建設工事業者が、当該敷地内にガス管表示杭を確認していたが、道路上で撤去され、新築工事の山留作業に伴う掘削作業範囲内にガス管はないと思い、ガス事業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、重機にてガス管を損傷したものの。
30	3/12	埼玉	水道工事	LPガス	1	一般消費者からガスが使えない旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出動し確認したところ、現場付近の水道工事により埋設供給管(低圧部)が損傷し、漏れ出し火災が発生していることを確認した。 原因は、水道工事業者が重機で道路を掘削中、誤って供給管を損傷させたことによるもの。また、金属スコップの使用により生じた火花が引火し着火したものと推定される。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
31	3/12	兵庫	外構・門扉工事	都市ガス	0	ガス事業者の社員から「新築工事現場にて外構工事中にガス管破損を発生」との連絡を受け、出動したところ、灯外内管の破損を確認した。 原因は、戸建住宅の新築外構工事中に灯外内管(不使用管)を掘削機(バックホウ)にて破損したものの。
32	3/13	愛知	電気工事	都市ガス	0	電気工事業者が敷地内工事中に、灯外内管をコア抜き工事にて損傷し、ガスが噴出した。 ガス事業者が分岐バルブ50mmを閉止し、当該建物の需要家34件が供給支障となったもの。
33	3/15	北海道	排雪工事	LPガス	0	事務所において、消費者からガス臭がする旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出動し確認したところ、屋外引き配管の継手部より漏れを確認した。 原因は、掘削工事業者が工事の際、設備付近に排雪したことで雪解けの荷重により配管と継手のねじ部に亀裂が入ったことによるもの。 なお、掘削工事業者からの事前連絡は行われていなかったとのこと。
34	3/15	京都	水道改修工事	都市ガス	0	水道工事業者から「漏水修理工事の際、敷地内を掘削したところテーパーで灯外内管を破損して着火」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破損を確認した。 原因は、漏水修理工事の際に敷地内を掘削したところ、テーパーにて灯外内管を破損したものの。
35	3/15	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体工事中にガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管が損傷したことを確認した。 原因は、解体工事業者が、当該建物がLPガス供給であったことからガスの通じたガス管はないと思い、建物解体工事に伴う掘削作業を行った結果、当該敷地内に埋設されていたガス管を重機にて損傷したものの。
36	3/16	兵庫	解体工事	都市ガス	0	消防から「マンション解体中、ガス管を破損して爆発し、煙が出ている」との通報を受け、出動したところ、噴出したガスに引火していることを確認した。 ガス事業者により当該建物の引き込み管遮断バルブを閉止し、ガス漏れを停止、応急措置を完了した。 原因は、消防によると、解体工事中に、電動ノコギリにて灯外内管を誤って破損し、噴出したガスに電動ノコギリのスパークにより着火したものと推定される。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
37	3/19	大阪	解体工事	都市ガス	0	消防から「家屋解体工事中に、ガス管を破壊」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破損を確認した。 原因は、解体工事業者が、家屋解体中に灯外内管を解体用つまみ機にて破損したものの。
38	3/19	東京	解体工事	都市ガス	0	消防から「当該住所付近よりガス臭気」との通報を受け、出動したところ、解体工事業者が灯外内管を損傷したことを確認した。 原因は、解体工事業者によると、当該建物がLPガス供給であり、LPガス容器も既に撤去されているものと認識していたことから、ガスの通じたガス管はないと思い、ガス業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、電動工具にてガス管を切断したとのこと。
39	3/23	大阪	整地・造成工事	都市ガス	0	整地工事業者から「敷地内整地工事に伴う杭打ち掘削中に、ガス管を破壊。敷地内で、2m程度ガス管を引き抜いた。ガスの臭気あり」との通報を受け、出動したところ、灯外内管及び供給管の破損を確認した。 原因は、整地工事に伴う地盤改良工事（アースオーガーによる杭打ち作業）の際、整地工事業者がガス管位置を未確認のため、当該敷地内の灯外内管を巻き込み、供給管を引き抜いたもの。
40	3/27	東京	下水工事	都市ガス	0	下水工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、供給管ならびに灯外内管が損傷したことを確認した。 原因は、下水工事業者によると、掘削作業の範囲内に、ガス管が埋設されているとは思わなかったため、ガス業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、重機にてガス管を損傷したとのこと。
41	4/2	長野	水道工事	LPガス	0	共同住宅において、水道工事業者がコンクリートカッターにより誤って埋設供給管を切断し漏えいが発生した。 原因は、作業に使用していたコンクリートカッターが埋設供給管に接触し、損傷させたことによるもの。 なお、水道工事業者からの事前連絡は行われていなかったとのこと。 (バルク容器 500kg×1基)
42	4/2	福岡	建物改修・改装工事	都市ガス	0	マンションの改修工事において、他工事業者が当該敷地内コンクリート部分を舗装カッターにて切断作業中、埋設された灯外内管を破損した。二次災害防止のため、ガス事業者にて当該マンションの引込管ガス管遮断装置を閉止したことにより、34戸の供給支障が発生した。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
43	4/3	鹿児島	水道工事	LPガス	0	その他店舗において、消費者からガス臭がするとの通報を受けた販売事業者が現場へ緊急出動したところ、埋設配管の半分以上が切断され、またガスメーターに合計・増加流量オーバー遮断（O表示）がされていることを確認した。 原因は、水道工事業者が漏水修理のためグライダーにより水道管を切断した際、誤って埋設配管を損傷させたことによるもの。 なお、消費者及び水道工事業者から販売事業者に工事前の事前連絡がなかったとのこと。
44	4/5	長野	水道工事	都市ガス	0	複数需要家から「ガスが使えない」との通報を受け、出動したところ、供給支障の発生を確認した。 原因は、水道工事の施工者がカッターにて舗装切断作業したところ、圧入支管に設置されている水取器立管が舗装に覆われていたため気圧がわずかに水取器立管を損傷し、舗装切断に伴い発生した漏水が、圧入支管に流入し閉塞したため、供給支障となったもの。
45	4/8	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体工事中にガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、解体工事業者が建物解体工事に伴う掘削作業中に灯外内管を損傷したことを確認した。 原因は、解体工事業者が、掘削作業範囲内にガス管が埋設されているとは思わなかったため、ガス業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、当該敷地内の埋設されて別建物に供給しているガス管を重機にて損傷したものの。
46	4/9	和歌山	管工事	LPガス	0	一般住宅の敷地内において、工事業者による浄化槽の入れ替え工事の際、コンクリートカッターにより誤って埋設供給管（25A）を損傷させ、漏えいが発生した。また、当該敷地は、約15年前に埋設管を用いた集団供給から容器による戸別供給へと切替えたが敷地内の埋設供給管は撤去されていなかった。 原因は、作業に使用していたコンクリートカッターが埋設供給管に接触し、損傷させたことによるもの。 なお、工事業者が事前連絡をしておらず、埋設配管の位置を把握していなかった。
47	4/9	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体工事中にガス管を破壊、ガスが噴出している」との通報を受け、出動したところ、灯外内管が破損したことを確認した。 原因は、建物外壁取壊し中、外壁が崩れ、灯外内管（不使用管）を破損したものの。
48	4/10	山梨	下水改修工事	LPガス（簡易）	0	需要家から「敷地内下水道工事中にガス管を損傷してしまっ」との通報を受け、出動したところ、敷地内のコンクリートカッターにより灯外内管を損傷していた。なお、特定製造所付近での損傷で専管バルブがないため、保安確保のため、特定製造所のバルブを閉止し、84戸を供給停止した。 原因は、敷地内の下水道工事において、灯外内管の埋設位置等を確認せずコンクリートカッターによる施工を行ったため。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
49	4/13	栃木	外構工事	LPガス	0	一般住宅(集団供給)において、近隣の住民から解体工事により埋設供給管(ポリエチレン管25A)を損傷し、漏えいしている旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出勤し、先に到着した消防により供給が停止していることを確認し、補修作業を行った。 原因は、解体工事中、重機により埋設供給管を損傷させたことによるもの。 なお、外構工事業者が埋設供給管の位置を把握していなかった。
50	4/15	東京	解体工事	都市ガス	0	建設工事業者から「ロックオーガー工法にて削孔作業中にガス管を損傷した可能性がある」との連絡を受け、出勤したところ、オーガーにて低圧本管が損傷していることを確認した。 原因は、建設工事業者が、ガス事業者との事前協議は行ったが、地下躯体解体への変更及び地下躯体解体に伴うオーガー削孔を行う旨の連絡及び協議は行わなかった。当日もガス事業者への施工連絡をしないで、オーガー削孔を敷地内で行ったところ、誤って公道部を削孔し、低圧本管を損傷したものの。
51	4/16	長崎	下水道工事	LPガス	0	共同住宅において、下水道工事業者がコンクリートカッターにより誤って埋設供給管を切断し漏えいが発生した。 原因は、作業に使用していたコンクリートカッターが埋設供給管に接触し、損傷させたことによるもの。 なお、下水道工事業者が事前連絡をしておらず、埋設配管があるとの意識がなかった。
52	4/16	北海道	建物改修・改装工事	都市ガス	0	消防から「火災発生」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管からガスが漏えいし、電動工具の火花が着火源となり、火災が発生した。 原因は、入居予定者が店舗内部改装作業において、間仕切り壁の撤去中に、露出した灯外内管を電動工具を用いて切断撤去しようとした際に、ガス管を損傷し、漏えいしたガスに切断時の火花が着火源となって、火災に至ったもの。
53	4/18	大阪	整地・造成工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体工事中、敷地内不燃ガス管破損」との通報を受け、出勤したところ、供給管の破損を確認した。 原因は、家屋解体後の整地工事中、供給管(不燃)をバックホーにて破損したもので、バックホーのオペレーターの位置確認ミスによるもの。
54	4/19	東京	水道工事	都市ガス	1	協力企業の作業員から「水道工事作業員が工事中にガス管を損傷し着火した」との通報を受け、出勤したところ、水道工事業者が工事中に灯外内管を損傷し、着火したこと及び水道工事作業員1名が重症(火傷)であることを確認した。 原因は、水道工事業者の作業員は、ガス管であることは認識していたがガスが止まっていると思ひ込み、ガス事業者に照会を行うことなく切断しようとした結果、当該敷地内に埋設されていたガス管を電動工具にて損傷した。その際、電動工具から発生した火花が着火源となり、損傷したガス管から漏えいしたガスに着火したものと推定される。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
55	4/22	京都	水道工事	都市ガス	0	協力企業から「水道工事中ガス管破損、手当なし、臭気あり」との通報を受け、出勤したところ、供給管の破損を確認した。 原因は、水道工事中、掘削機(バックホウ)にて、供給管を破損したものと推定される。
56	4/23	神奈川県	建物建築工事	都市ガス	0	建築工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管が損傷し、漏えいしたガスに着火したことを確認した。 原因は、ガス事業者は、建築工事業者より、基礎工事の支障になるガス管撤去作業の依頼を受けていたため、建築工事業者の作業員がガス管撤去工事実施前に、ガス管の上部にバルブがあったことにより、バルブが閉止されガスの流入がないものと思ひ込み、ガス管をガスバーナーにて溶断した。その際、ガス管を溶断し漏えいしたガスに、ガスバーナーの火が着火したものと推定される。
57	4/29	大阪	衛生工事	都市ガス	0	消防から「マンション内で工事中、ガス管を破損した。消防出動中」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管の破損を確認した。 原因は、排水取替工事、コンクリート舗装カッター切りにて、灯外内管を破損したものの。
58	4/29	東京	改修・改装	都市ガス	0	設備工事業者から「改修工事中にガス管を損傷した」との通報を受け、出勤したところ、設備工事業者が排水管工事に伴うコア抜き作業中に灯外内管を損傷したことを確認した。 原因は、設備工事業者が、掘削作業範囲内にガス管が埋設されているとは思わなかったため、ガス事業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、当該敷地内に埋設されていたガス管を損傷したものの。
59	5/5	岐阜	解体工事	LPガス	0	団地内の一般住宅において、消費者よりガスが使用できない旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出勤し、容器(50kg×10本)に霧がついており、空であることを確認した。その後、団地の当該住宅と同じ区画内で行われていた家屋の解体工事に伴い、供給管が損傷したことを確認した。 原因は、解体工事業者が作業中に供給管を損傷したことによるもの。なお、解体工事業者は供給管の損傷に気が付いていなかったとのこと。また、解体工事業者から工事に関する事前連絡は行われなかったとのこと。
60	5/11	東京	整地・造成工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体現場の近隣住民より臭気臭の申し出があった」との通報を受け、出勤したところ、敷地内に埋設されていた灯外内管及び供給管が損傷していることを確認した。 原因は、解体工事業者が整地作業の際に、灯外内管を重機で損傷させ、また灯外内管を引っ掛けた際に、供給管が損傷したものの。 なお、解体工事業者によると、当該解体現場の整地作業範囲内にガス管が埋設されているとは思わなかったため、ガス事業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、重機にてガス管を損傷したとのこと。



No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
61	5/11	兵庫	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	地盤改良工事業者から「敷地内地盤改良工事中にガス管を破損」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破損を確認した。原因は、地盤改良工事中、ボーリングマシンにて、灯外内管を破損したものの。
62	5/13	愛知	下水工事	都市ガス	1	集合住宅敷地内において、下水工事のカッター作業中に、灯外内管を損傷してガスが漏えいた。漏えいたしたガスを止めようと、周りのコンクリートを研いだ際に着火し、作業員1名が軽度の火傷を負った。原因は、下水工事業者が、工事範囲内にガス管が無いと思い込み、カッター作業を行ったため。
63	5/13	大阪	衛生工事	都市ガス	0	衛生設備工事業者から「マンション内の排水管改修工事に、コアドリルにてガス管を破損」との通報を受け、出動したところ、破損箇所付近にてガス臭気を確認した。ガス事業者が安全確保のため、引き込み管遮断バルブを閉止し、当該建物の需要家51戸の供給支障が発生した。調査の結果、灯外内管の管体部破損を確認した。原因は、敷地内の排水管改修工事に伴うコアドリル作業中、灯外内管の管体部を破損したものの。
64	5/14	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「ビルの立体駐車場の解体工事中にガス管を破損した。詰め物をして手当済み」との通報を受け、出動したところ、ガスが噴出していた。ガス事業者が安全確保のため、引き込み管遮断バルブを閉止し、当該建物の需要家50戸の供給支障が発生した。調査の結果、灯外内管の継手部破損を確認した。原因は、ビル立体駐車場解体工事中、アイオンプレーカーにて、灯外内管を破損したものの。
65	5/15	大阪	水道工事	都市ガス	0	水道工事業者から「水道工事中に供給管を破損。手当せず土を被せている」との通報を受け、出動したところ、供給管の取出し部(ネジ部)での折損を確認した。原因は、水道工事中、掘削機(バックホウ)にて、供給管を破損したものと推定される。
66	5/15	大阪	外構・門扉工事	都市ガス	0	外構工事業者から「敷地内コンクリート部をコアドリルで掘削時にガス管を破損した。メーターガス栓閉止しても噴出止まらず」との通報を受け、出動したところ、灯外内管継手部の本体破損を確認した。原因は、敷地内門柱設置工事中、コンクリートコアドリルにて掘削作業中、灯外内管の継手部本体を破損したものの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
67	5/16	京都	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	舗装工事業者から「道路舗装工事中、舗装を捲いた際に、バルブのようなものをコンボで破損した」との通報を受け、出動したところ、供給管の取出し部での破損を確認した。原因は、道路舗装復旧工事中、バックホー(掘削機)にて供給管を破損したものの。
68	5/16	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体工事中に、ガス管を引っ掛けた。手当なく臭気大」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の継手部の折損を確認した。原因は、解体工事中、バックホー(掘削機)にて灯外内管(不燃使用管)を破損したものの。
69	5/16	大阪	外構・門扉工事	都市ガス	0	建築工事業者から「外構工事中に、灯外内管を破損。ガス噴出中」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の継手部(ネジ部)の折損を確認した。原因は、外構工事中、バックホー(掘削機)にて灯外内管(不燃使用管)を破損したものの。
70	5/18	千葉	下水工事	都市ガス	1	他工事業者が、敷地内の下水道工事中に、コンクリートカッターで作業を行っていたところ、誤って灯外内管を損傷した。漏えいたしたガスがカッターから発生した火花により引火し、作業員1名が火傷を負った。また、建物の網戸を一部焼損した。原因は、他工事業者が、工事範囲にガス管がないと思い込み、ガス管の位置を確認せずにカッターで作業を行ったため。
71	5/19	鳥取	建設工事	LPガス	0	学校等において、建設工事業者が1階トイレ床土間コンクリートの研り工事を行った際、土中に埋設された配管を損傷させ漏えいが発生した。現場に居合わせた設備業者が漏えいしているバルク貯槽消費側のバルブを閉止し、販売事業者へ連絡をした。販売事業者が現場へ出動し損傷部の取り替え修繕を行った。原因は、建設工事業者が工事中作業器具(エアブレーカ)により埋設配管を損傷させたことによるもの。 (バルク貯槽 490kg×1基)
72	5/21	鳥取	整地・造成工事	LPガス(簡易)	0	供給管に根がからみついた樹木を、重機により撤去しようとしたため、引き込みバルブ上流ねじ部を折損した。保安のため、調停戸数47件を供給停止した。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
73	5/22	滋賀	除草作業等	都市ガス	0	需要家から「隣宅のガスメーター付近よりガス臭気、消防へも通報した。」との通報を受け、出勤したところ、灯内内管の破損箇所を確認した。 原因は、草刈機の操作ミスによるガス管破損と推定される。 造園業者からガス事業者への事前協議は無し。
74	5/27	静岡	水道工事	LPガス	0	共同住宅において、水道工事業者から、埋設管を掘削しガスが漏れしている旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出勤したところ、埋設供給管が損傷していることを確認した。 原因は、水道工事業者が隣接する新築一般住宅の水道管敷設工事に伴う掘削作業中に共同住宅の埋設供給管を損傷したことによるもの。 なお、水道工事業者から販売事業者への事前連絡は無く、物件管理会社に対しても詳細な工事の日程が知らされないまま工事が行われたとのこと。 また、新築一般住宅は共同住宅の所有者の家族が施主であったことから、共同住宅の敷地内を通じて、水道管敷設工事が行われたとのこと。
75	5/27	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体現場において、ガス管を損傷させた」との通報を受け、出勤したところ、敷地内に埋設されていた灯外内管が損傷したことを確認した。 原因は、解体工事業者が建物解体に伴う掘削作業中に、当該敷地内に埋設されていたガス管を重機にて損傷したものである。 ガス事業者は、解体工事業者より当該建物の解体に伴いガス管切断作業の依頼を受け、敷地境界近傍でのガス管切断作業を行った。その際、当該敷地内にガスの通じたガス管が配管されていることの周知を行った。 なお、解体工事業者によると、当該敷地内にガスの通じているガス管が埋設されていることを認識していたが、掘削する作業範囲内にはガス管はないと思込み、当社に照会を行うことなく作業した結果、重機にてガス管を損傷したとのこと。
76	5/27	福岡	解体工事	都市ガス	0	「広範囲にわたりガスの臭いがする」との通報を受け、出勤したところ、臭気を確認したが、漏洩箇所が特定できず、即時ガス止め工事が出発しない為、特定製造所にて供給停止し、91戸の供給支障が発生した。 原因は、一般住宅において解体工事を行っており、解体現場裏手の家にあつた灯外内管の損傷が漏洩の原因と思われる。裏手の家に敷設されている灯外内管が、当該解体現場との境界付近まで敷設されており、今回の外構基礎解体工事の際に基礎に巻き込まれ損傷された可能性が高い。
77	5/30	神奈川	草刈業者	LPガス	0	事務所において、集中監視センターにて継続使用時間オーバー遮断予告を受信し、消費者に連絡をした。消費者よりガス器具の点火はしていないが容器よりガス漏れ音がし、メーターが回っている旨の報告を受け、販売事業者が現場に出勤したところ、メーターが圧力低下遮断(BCP表示)していることを確認した。全ての器具栓を閉めメーター復旧操作をしたところ、合計増加流量オーバー遮断(C表示)したことから、翌日漏れ箇所を調査したところ、埋設配管より漏れしていることを確認した。 原因は、事故の前日に草刈業者が防草シートを固定するため地面に杭を打つたことにより、埋設されていた配管フレキシ管を損傷させたことによるもの。
78	6/3	大阪	下水工事	都市ガス	0	下水工事業者から「雨水工事に伴って掘削機にてガス管を破損。臭気大、手当不可で土中に埋めている」との通報を受け、出勤したところ、本管管体部での破損を確認した。 原因は、雨水工事中、バックホーにて本管を破損したものの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
79	6/3	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「路地入口、立管位置との別の所を掘削中に、臭気あり」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管及び供給管が破損したことを確認した。 原因は、解体工事中、バックホー(掘削機)にて灯外内管及び供給管継手部を破損したものの。
80	6/4	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体工事にガス管を損傷した」との通報を受け、出勤したところ、建物解体工事に伴う足場設置に伴う杭打ち作業中に灯外内管を損傷したことを確認した。 原因は、杭打ち作業範囲内にガス管が埋設されているとは思わなかったため、ガス事業者にてガス管の位置確認の照会を行うことなく作業した結果、打設した杭にて敷地内に埋設されていたガス管を損傷したものの。
81	6/5	栃木	外溝工事業者	LPガス	0	共同住宅において、外溝工事業者から埋設配管を損傷したとの連絡を受けた販売事業者が現場へ出勤したところ、埋設供給管(ポリエチレン管)の継手部の損傷を確認した。 原因は、外溝工事業者が掘削作業中に重機を埋設供給管に接触させ、継手部が損傷したことによるもの。
82	6/6	滋賀	水道工事業者	LPガス	0	団地内の一般住宅において、水道工事業者が掘削作業中に埋設供給管(ポリエチレン管)を損傷し、ガスが漏れ出した。 なお、販売事業者は工事前に水道工事業者と埋設管の位置を図面にて確認したが、現場立会いが行わなかったとのこと。また、以前供給を行っていた販売事業者から受領した図面と実際で供給管の位置が相違しており、当該掘削箇所には供給管が無いと認識していたとのこと。
83	6/10	熊本	電柱設置工事	LPガス(簡易)	0	当該団地付近で電柱の支柱施工業者が、穴掘り機にてスクリーナーを回転させ、斜めに掘削中、ガス管を損傷しガスが漏洩。安全確保のため全151戸のガス供給を停止した。 原因は、設備工事管理会社より、施工場所にはガス管は存在しないと説明を受けた支柱施工業者が掘削した事によるもの。
84	6/13	福岡	設備工事	LPガス	0	共同住宅において、設備工事業者よりガス管を損傷したとの連絡を受けた販売事業者が現場へ出勤したところ、壁内に隠れている供給管(SGP)が損傷していることを確認した。 原因は、設備工事業者が壁の切断作業の際に、壁内の隠れ供給管に気が付かず、管を損傷したことによるもの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
85	6/13	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管ならびに供給管を損傷したことを確認した。原因は、解体工事業者が敷地内に埋設されていた灯外内管を重機にて引っ掛けた結果、供給管ならびに灯外内管を損傷したものである。ガス事業者は、解体工事業者より当該建物の解体に伴いガス管切断作業の依頼を受け、敷地境界近傍でのガス管切断作業を行った。その際、敷地内にガスの通じたガス管が配管されていること及び埋設位置の周知を行った。なお、解体工事業者によると、当該敷地内にガスの通じているガス管が埋設されていることを認識していたものの、ガス管理位置表を誤って認識していたため、掘削作業時に重機にてガス管を損傷したとのこと。
86	6/17	東京	建物改修・改装工事	都市ガス	0	設備工事業者から「建物の改修工事中にガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管を損傷したことを確認した。原因は、コンクリート研り作業の範囲内にガス管が埋設されているとは思わなかったため、ガス事業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、電動工具にてガス管を損傷したものの。
87	6/18	広島	水道工事業者	LPガス	0	一般住宅において、下水道工事業者から埋設管を損傷し、ガスが漏れいているとの連絡を受けた配送事業者が容器バルブの閉止を指示した。その後、販売事業者が現場にて埋設供給管(SGP)が損傷していることを確認した。原因は、水道工事業者が掘削作業の際、カッターで埋設供給管を損傷したことによるもの。
88	6/18	大阪	解体工事	都市ガス	0	消防から「解体工事にガス管破損」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破損を確認した。原因は、解体工事中、解体用つかみ機にて灯外内管管体部を破損したものの。
89	6/19	愛知	下水工事	都市ガス	0	集合住宅敷地内の下水工事で、カッター作業中に灯外内管を損傷し、ガスが漏れ出し、漏れ出したガスを停止するため、引込管バルブを閉止したことにより当該集合住宅が供給支障となった。原因は、下水工事業者が、工事範囲にガス管が無いと思い込み、カッター作業を行ったため。
90	6/22	岐阜	他工事業者	LPガス	0	店舗において、近隣住民よりガス臭がする旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出動し、ガス検知器による漏えい確認を行ったところ、側溝より反応があったものの漏えい箇所は特定できなかった。その後、住民より当該店舗で前日に自動販売機の入替え作業があったとの情報を受け、自動販売機を移動し掘削により確認したところ、供給管が損傷していることを確認した。原因は、自動販売機の設置時に転倒防止用アンカーを地盤面に打ち込んだことで、アンカーが供給管を損傷させたことによるもの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
91	6/24	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「敷地内基礎解体工事中に、コンクリートに巻き込まれていたガス管を破損。噴出音がしてガス臭い」との通報を受け、出動したところ、灯外内管のねじ継手部破損を確認した。原因は、建物基礎解体工事中に、掘削機(バックホー)により灯外内管を破損したものの。
92	6/26	兵庫	解体工事	都市ガス	0	消防から「解体工事業者より解体工事中、ガス管を破損したと連絡があり消防・警察出動中」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破損を確認した。原因は、掘削機(バックホー)にて、誤って灯外内管を破損したものの。
93	6/28	大阪	建物建築工事	都市ガス	0	建設工事業者から「新築工事中、臭気」との通報を受け、出動したところ、供給管を破損したことを確認した。原因は、敷地内掘削作業中、バックホーにて灯外内管を誤ってひっかけ、供給管を引き抜き破損したものの。
94	7/2	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「ガレージ解体中に、敷地内埋設部でガス管を破損。ガスが噴出中」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破損を確認した。原因は、敷地内掘削作業中、バックホーにて灯外内管を誤って破損したものの。
95	7/3	熊本	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	需要家から「ガスが出ない」との通報を受け、出動したところ、当該地区のガス管内に水が流入し滞水していることを確認した。滞水による供給支障は周辺需要家151戸。原因は、他工事業者によるオーガーを用いた地盤改良工事中に、支管と給水管を同時に損傷し、損傷箇所から水道水が流入したことが確認された。
96	7/5	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「ガス管を引っ張り、敷地境界付近で抜けた。粘土で手当済みだが少しガス臭い。商店街の中です」との通報を受け、出動したところ、灯外内管のねじ継手部の破損を確認した。原因は、建物解体工事中、掘削機(バックホー)による作業時に、誤って灯外内管を破損したものの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
97	7/6	東京	解体工事	都市ガス	0	解体でガス管の修繕を行っていた協力企業から、「建物1階店舗内を解体していた内装工事業者よりガス管を損傷」との報告を受け、当社に通報。出勤したところ、灯外内管を損傷したことを確認した。原因は、内装工事業者によると、当該建物1階店舗内の解体工事作業範囲内にガスの通じたガス管はないと思い、当社にガス管の有無及び配管経路の照会を行うことなく作業した結果、ガス管を損傷したとのこと。
98	7/9	東京	排水工事業者	LPガス	0	事務所において、消費者よりガスが使えないとの連絡を受けた販売事業者が現場へ出勤し確認したところ、メーターが合計・増減流量オーバー遮断(O表示)されていることを確認した。原因は、事故の2日前に当該事務所の排水工事を行った際、誤って配管を損傷させたことによるもの。
99	7/10	東京	解体工事	都市ガス	0	消防から「解体工事現場がガス臭い」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管の漏えいを確認した。原因は、解体工事業者が、当該建物のガス管が地域付近で微漏れであると思いつき、ガス事業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、ガス管を損傷したものと推定される。
100	7/11	奈良	解体業者	LPガス	0	一般住宅(小規模賃貸供給先)において、解体工事業者が電動工具により埋設供給管を切断し、漏えいしたガスに工具の火花が引火した。原因は、解体工事業者が作業中に埋設供給管の立ち上がり部分を誤って切断したことによるもので、埋設供給管にガスが充填されていることを確認していなかった。なお、当該住宅は約10年前からオール電化住宅に変更していたが、埋設供給管は残っていたとのこと。
101	7/12	静岡	外構・門扉工事	LPガス(簡易)	0	工事業者から「ブロック塀を作るために境界付近を掘削している際に灯外内管を損傷」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管が損傷したことを確認した。二次災害防止と損傷部の掘削作業の為に、支管(40mm)のバルブを閉止し33戸の供給を停止した。原因は、作業範囲内にガス管が埋設配管されていると思わず、位置確認の照会をしなかった結果、灯外内管を重複で損傷したものの、プラグ止めににて修理完了。
102	7/12	東京	電気工事	都市ガス	0	電気工事業者から「電気工事中、道路にカッターを入れたらガス臭気があがった」との通報を受け、出勤したところ、カッターにより支管が損傷していることが判明した。原因は、電気工事業者が、ガス管の埋設物調査を行わず、かつ当社に未照会のまま施工したところ、支管が不明コンクリート構造物の上部に深く埋設されていたため損傷したものの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
103	7/13	大阪	水道工事	都市ガス	0	水道工事業者から「カッター切り作業中にガス管を破損、メーターガス栓を閉止するもガス噴出止まらず」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管の破損を確認した。原因は、敷地内でカッター切り作業をしている際に、灯外内管の直管の管体部を破損したものの。
104	7/17	大阪	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	地質調査業者から「敷地内地質調査時、ボーリングマシンによりガス管を破損、臭気あり」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管の破損を確認した。原因は、地質調査に伴うボーリングマシン作業中に、灯外内管の直管管体部を誤って破損したものの。
105	7/22	奈良	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体中、ガス管を破損」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管からのガス漏えいを確認した。原因は、解体工事業者が無連絡で建物解体工事を実施し、掘削機(バックホー)にて、灯外内管を破損したものの。
106	7/23	埼玉	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者が、敷地境の擁壁の解体を行っていたところ、土中の灯外内管を損傷、解体作業で発生した何らかの火花により、漏えいしたガスに引火し擁壁を焼損した。原因は、ガス管の埋設位置を確認せずに擁壁解体作業を行ったため、ガス管を損傷したものの。
107	7/25	東京	リフォーム業者	LPガス	0	共同住宅において、改装工事業者が配管を損傷させ、ガスが漏えいした。原因は、改装工事業者がマンホール移動のため、当該住宅のコンクリートを掘削した際、誤って埋設供給管に穴を開けてしまったことによるもの。
108	7/25	兵庫	水道工事	LPガス(簡易)	0	水道工事業者が道路掘削機で、支管を破損しガスが漏洩した後、ガスに引火したものの。原因は、水道工事業者が、ガス管があることを認識せずに道路掘削機で支管を破損し、ガスが漏えい、ガス漏れ箇所を特定するために電動コンクリートブレイカーでアスファルトを研ったところ着火したものの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
109	7/25	東京	整地・造成工事	都市ガス	0	消防から「解体工事現場がガス臭い」との通報を受け、出動したところ、灯外内管を損傷したことを確認した。 原因は、解体工事業者が整地作業の際に、敷地内に埋設されていた灯外内管を重機にて損傷したものの。 ガス事業者は、解体工事業者より建物解体に伴い、ガス管切断作業の依頼を受け、敷地境界近傍でのガス管切断作業を行った。その際、当該敷地内にガスの通じたガス管が埋設されていることの周知を行った。なお、解体工事業者によると、ガス管表示杭の位置をあらかじめ確認できていたことから、敷地内の整地作業範囲内にはガスの通じているガス管はないものと思い作業したところ、重機にてガス管を損傷したとのこと。
110	7/26	東京	基礎工事	都市ガス	0	建設工事業者から「ガス管を損傷させた」との通報を受け、出動したところ、互鋼打ち込み作業中に、灯外内管が損傷したことを確認した。 原因は、建設工事業者は、設備工事業者より「ガス管は道路面で切った」と聞いていたことから、敷地内にガス管がないと思いつき、ガス事業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、ガス管を損傷したものの。
111	7/29	岡山	水道業者	LPガス	0	共同住宅において、水道工事業者が工事中に電動工具により配管を損傷させ漏えいしたガスに着火した。なお、マイコンメーターよりガスを遮断したことから火災には至らなかった。 原因は、水道工事業者が配管(白管)を水道管と勘違いし、電動工具で切断し損傷させたことによるもの。 なお、水道工事業者より販売事業者に工事の事前連絡は行われなかったとのこと。
112	7/29	東京	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	道路工事業者から「カッター作業時にガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、供給管が損傷されていることを確認した。 原因は、道路工事業者がカッターにて作業したところ、供給管が浅く埋設されていたため損傷したものの。
113	7/30	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体工事中、掘削機にてガス管を破損。ガスが噴出し臭気有り。手当てしない」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破損を確認した。 原因は、解体工事業者が、ガス管があることを認識せず、掘削機(バックホウ)にて灯外内管を破損したものの。
114	7/31	神奈川	排水管工事業者	LPガス	0	一般住宅において、容器配送業者より排水管工事業者が埋設配管継手部を損傷させた旨の連絡を受け、販売事業者が現場に出動し、容器のバルブを閉止した後、メーターが合計・増加流量オーバー遮断(C表示)していることを確認した。 原因は、排水管工事業者が排水管の入れ替え工事におけるコンクリート切断作業時に、カッターを埋設配管継手部に接触させたことによるもの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
115	7/31	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体作業中にガス臭気がある」との通報を受け、出動したところ、解体工事業者が作業中に、灯外内管を損傷したことを確認した。 原因はガス事業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、重機にて敷地内に埋設されていたガス管を損傷したものの。
116	7/31	東京	解体工事	都市ガス	0	消防から「解体工事現場がガス臭い」との通報を受け、出動したところ、解体工事業者が作業中に、灯外内管を損傷したことを確認した。 原因は、解体工事業者は、施工者がガスの停止を申し込むことになっていないため、実際は閉栓のみであったにも関わらずガス管が地境付近で撤去済みであると思いつき、ガス事業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、重機にて敷地内に埋設されていたガス管を損傷したものの。
117	8/3	鳥取	住宅改修工事業者	LPガス	0	一般住宅において、住宅改修工事業者が埋設供給管継手部を損傷させ漏えいが発生した。 原因は、改修工事業者が駐車場整備のため重機で花壇を掘削した際、引き込みバルブに引っかかり埋設供給管接続部を損傷させたことによるもの。
118	8/3	福島	下水道工事業者	LPガス	0	道路において、下水道工事業者より工中に埋設供給管を損傷した旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出動し緊急処置を行った。 原因は、下水道工事業者が掘削作業中に重機を埋設供給管に接触させ、損傷させたことによるもの。 なお、販売事業者は下水道工事業者から事前の事前連絡を受け、埋設管の確認を行ない、当日も立会いの上埋設管の位置を確認していたが、掘削作業実施者への注意が不足していたと推測される。なお、事故は販売事業者が現場から退去した後発生した。
119	8/3	大阪	解体工事	都市ガス	0	需要家から「需要家本人にて解体工事実施中に、門扉横を掘削し取った際に、ガス管を破損。陽炎が上がっている。手当てなし」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破損を確認した。 原因は、需要家本人にて解体工事中に、灯外内管をバックホウにて破損したものの。
120	8/3	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体作業中にガス臭気がある」との通報を受け、出動したところ、解体工事業者が作業中に、灯外内管を損傷したことを確認した。 原因は、解体工事業者は、既に緑切りされていたLP設備を確認していたことから、当該敷地内にガスの通じたガス管はないと思いつき、ガス事業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、重機にて敷地内に埋設されていたガス管を損傷したものの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
121	8/3	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管ならびに供給管が損傷したことを確認した。 原因は、解体工事業者が敷地内に埋設されていた灯外内管を重機にて引っ掛けた結果、灯外内管ならびに供給管を損傷したものの、ガス事業者は、解体工事業者より当該建物の解体に伴いガス管の切断作業の依頼を受け、敷地境界近傍でのガス管切断作業を行った。その際、敷地内にガスの通じたガス管が配管されていること及び埋設位置の周知を行った。 なお、解体工事業者によると、敷地内にガスの通じているガス管が埋設されていることを認識していたものの、コンクリート掘削作業時に重機にてガス管を損傷したとのこと。
122	8/5	東京	その他改修工事	都市ガス	0	建設工事業者から「建物1階敷地内でのコンクリートカッター作業中にガスが噴出した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管が損傷したことを確認した。 原因は、建設工事業者が1階店舗前のスロープを階段に変更するため、コンクリートカッター作業を行った際、灯外内管を損傷したものの、建設工事業者によると、官民境近傍に貼付されたガス管表示シールによりガス管が埋設されていることの認識はしていたものの、コンクリートカッター作業の範囲内には埋設されているとは思わなかったため、ガス事業者にガス管の位置確認を行うことなく作業した結果、コンクリートカッターにてガス管を損傷したとのこと。
123	8/6	東京	水道工事	都市ガス	0	設備工事業者から「給水工事作業中にガス臭気を感じた」との通報を受け、出動したところ、灯外内管が損傷したことを確認した。 原因は、設備工事業者が9階住戸の給水管取替に伴うパイプシャフト内コア抜き作業の際、灯外内管を損傷したものの、また、ガス事業者が安全確保のため分岐バルブを閉じた結果、当該建物内83戸の供給支障が発生した。 なお、設備工事業者によると、給水管取替に伴うコア抜き箇所が給水管を狭みガスメーターの反対側であったことから、作業範囲内にガス管が配管されているとは思わなかったため、ガス事業者にガス管の位置確認を行うことなく作業した結果、コア抜き用ダイヤモンドカッターにてガス管を損傷したとのこと。
124	8/7	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体作業中、ガス管を破壊。シューと音がしてガス臭い」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破壊を確認した。 原因は、前日、ガス事業者と解体工事業者にて協議し、当日の夕方、ガス事業者にて測溝でカットを行う約束であったが、解体工事業者がガス事業者に連絡無しで先行して工事を行い、誤ってガス管を破壊したものの。
125	8/8	長野	草刈業者	LPガス	0	共同住宅において、町職員が敷地内の草刈作業を行っていたところ、誤って草刈機を配管に接触させ漏えいが発生した。 なお、ガスメーターによりガスは遮断されたとのこと。
126	8/8	大阪	整地・造成工事	都市ガス	0	新築工事業者から「敷地内新築工事時、ガス管を破壊。ガスが噴出し手当てできない」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破壊を確認した。 原因は、新築工事に伴う整地工事時にバックホウ（掘削機）にて灯外内管を誤って破壊したものの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
127	8/9	山口	大工	LPガス	0	一般住宅において、建設業者が屋根の張替え工事の作業中に、誤って配管（配管用フレキシ管）を損傷させ、漏えいが発生した。なお、建設業者は直ちに容器バルブを閉鎖した。 原因は、建設業者が誤って垂木の無い部分に釘を打ち、釘が軒下の配管用フレキシ管を貫通したことによるもの。 なお、建設業者は工事前に配管の位置確認を行わなかったとのこと。
128	8/17	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「家屋の解体工事中に、ガス管を破壊。ガスが噴出中」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破壊を確認した。 原因は、家屋解体作業中、バックホウにて灯外内管を破損したものの。
129	8/20	兵庫	水道改修工事	都市ガス	0	病院関係者から「2階給湯室の水道修理時に、ガス管を破損した。ガス管は壁内で見えていない」との通報を受け、出動したところ、灯内内管の破壊を確認した。 原因は、水道工事業者が携帯電気ドリルで壁に穴を開ける際に、灯内内管を破損したものの。
130	8/22	福岡	他工事業者	LPガス	0	共同住宅において、他工事業者より壁の張り替え工事中に誤って配管を切断した旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出動し、ガスメーターが合計・増加流量遮断（C表示）していること及び配管からの漏えいを確認した。 原因は他工事業者が壁内を確認せず壁にカッターを適用し、内部の配管を損傷したことによるもの。 なお、他工事業者は消費者に配管の確認を行なったが、消費者は壁内の配管を把握していなかったとのこと。
131	8/22	京都	建物改修・改装工事	都市ガス	0	増改築工事業者から「店舗増改築工事時コンクリートカッターでコンクリート切断中ガス管を破壊。手当てできず、ガス臭い」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破壊を確認した。 原因は、電動コンクリートカッターにてコンクリート切断時、誤って灯外内管を破損したものの。
132	8/24	京都	整地・造成工事	都市ガス	0	整地工事業者から「敷地内で工事中に、掘削機（バックホウ）でガス管を破壊し、手当なし」との通報を受け、出動したところ、灯外内管のねじ部の破壊を確認した。 原因は、整地工事中にバックホウ（掘削機）にて不使用の灯外内管のねじ部を破損したものの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
133	8/28	大阪	外構・門扉工事	都市ガス	0	増改築工事業者から「駐車場の土間をコアドリルにてコア抜き作業中に、ガス管を破壊。コアドリルはそのままの状態、濡れタオルで手当て」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破壊を確認した。原因は、敷地内(駐車場)のフェンス設置工事に伴い、土間をコアドリルでコア抜き作業中、誤って灯外内管を破壊したものの。
134	8/29	奈良	解体工事	都市ガス	0	警察から「解体工事現場でガス管が破壊し、ガスが噴出している」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破壊を確認した。原因は、解体工事業者が当該敷地内にはガス管は無いものと思い込み、基礎コンクリート部分をバックホウにて掘削していた所、灯外内管を破壊したものの。
135	8/31	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管(40mm:プラスチック被覆鋼管)の損傷を確認した。原因は、解体工事業者が敷地内の樹木を重機にて引き抜いた際、埋設されていた灯外内管を損傷したものの。 なお、解体工事業者によると、当該敷地内の樹木を引き抜く作業の範囲内にはガスの通じたガス管はないと思い、ガス事業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく重機にて樹木の引き抜き作業を行った結果、敷地内に埋設されていたガス管を損傷したとのこと。
136	9/2	埼玉	植栽業者	LPガス	0	特別養護老人ホームにおいて、消費者から植栽業者による草刈作業中にガス管を損傷した旨の連絡があり、到着した販売事業者が損傷箇所の1次側バルブを閉止し漏えいを閉止した。原因は、草刈作業中に草刈機の刃で埋設ガス配管立ち上がり部を損傷させたことによるもの。
137	9/3	兵庫	解体工事	都市ガス	0	需要家から「屋外でガス臭気あり、消防が出動中」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破壊を確認した。原因は、解体工事中、掘削機(バックホウ)にて敷地内の灯外内管を破壊したものの。
138	9/9	香川	水道改修工事	LPガス(簡易)	0	水道工事業者による鉛管の取替工事時、重機による掘削作業中に、供給管を破壊したことによりガスが漏洩し、その後漏洩したガスに着火した。水道工事業者の通報により消防が出動し、消防からの指示により製造所のメインバルブを閉止した為、供給先全てが供給停止となったもの。原因は、水道工事業者がガス管を確認しないで工事を行ったため。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
139	9/10	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「建物基礎の解体作業中にガスが噴出した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管を損傷したことを確認した。原因は、解体工事業者が基礎を解体する作業の際、灯外内管を重機にて損傷したものの。 なお、解体工事業者によると、当該敷地内にガスメーターが設置されていなかったことから、当該建物の基礎を解体する作業範囲内にガス管があるとは思わなかったため、ガス事業者にガス管の有無及び位置確認を行うことなく作業した結果、重機にてガス管を損傷したとのこと。
140	9/11	東京	解体工事	都市ガス	0	ビル管理者から「当該住所付近にてガス臭気がある」との通報を受け、出動したところ、解体工事業者が建物解体の際、灯外内管を重機にて損傷したことを確認した。原因は、解体工事業者が、当該建物内にガスは通じていないものと認識したため、ガス事業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、重機にてガス管を損傷したものの。
141	9/13	大阪	建物改修・改装工事	都市ガス	0	消防から「付近住民からガス管が破壊され、噴出音があり、臭気もある」との通報ありとの通報を受け、出動したところ、灯外内管の破壊を確認した。原因は、駐車場の増改築工事に伴い、電動ハンマーで研り中に、灯外内管の管体を破壊したものの。
142	9/14	長野	水道工事	LPガス	0	一般住宅において、消費者より埋設配管を損傷させ、ガスが漏えいしている旨の連絡を受けた販売事業者が現場に出動し、容器バルブを閉止した。原因は、水道工事業者である消費者が水道管修理のため、敷地内のコンクリートを掘削した際、誤って埋設配管を損傷させたことによるもの。
143	9/20	奈良	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体工事中、ガス管破壊」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破壊を確認した。原因は、門柱解体工事中、バックホフで灯外内管を破壊したものの。
144	9/20	福岡	リフォーム工事	都市ガス	0	電化住宅で浴室リフォーム業者が、閉栓中の灯外内管を電動工具(サンダー)で切断した際に火花が漏えいしたガスに引火した。原因は、当該住宅が電化のため、リフォーム業者は、ガス管があってもガスが供給されていないと判断し、ガス事業者への照会無しで施工したため着火事故となったもの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
145	9/20	兵庫	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	道路工事業者から「防護柵設置工事中にカッターでガス管を破壊した。ガス管はコンクリートに埋まっているため手当てできない。臭気あり」との通報を受け、出動したところ、支管の破壊を確認した。原因は、転落防止柵設置工事における、コンクリートコア抜きカッターにより支管を破壊したものの。
146	9/24	群馬	解体業者	LPガス	0	一般住宅の空き家において、解体工事業者の作業中に外壁に設置されていたエアコンの室外機が作業の振動により配管上に落下し、ガスメーター立ち上がり部の配管継手を損傷させ、漏えいが発生した。
147	9/25	佐賀	他工事業者	LPガス	1	飲食店において、他工事業者より建物改修中に爆発が発生し、当該作業員1名が軽傷を負った。原因は、他工事業者が作業中、誤って電動工具により露出配管を切断したことで、ガスが漏えいしたものの。なお、消費者及び他工事業者より販売事業者への事前照会はなかったとのこと。
148	9/26	東京	解体工事	都市ガス	0	需要家から「道路上でガスのような臭いがする」との通報を受け、出動したところ、灯外内管及び供給管が損傷したことを確認した。原因は、解体工事業者が空地作業の際に、敷地内に埋設されていた灯外内管を重機で引っ掛け、灯外内管及び供給管を損傷したものの。ガス事業者は解体工事業者の元請け会社より、建物の解体に伴うガス管切断作業の依頼を受け、敷地境界近傍でのガス管切断作業を実施した。その際に切断箇所的位置及び同敷地内には当該集合住宅へのガス管が埋設されていることの周知を行った。なお、解体工事業者によると、当該集合住宅へのガスの通じているガス管が埋設されていることの作業員への引継ぎが適切にされていなかったことから、作業範囲内にガスの通じているガス管はないと思い、ガス事業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、重機にてガス管を損傷したとのこと。
149	9/26	東京	解体工事	都市ガス	0	需要家から「道路上でガス臭い」との通報を受け、出動したところ、灯外内管が損傷したことを確認した。原因は、解体工事業者が当該建物を解体する作業の際、灯外内管を重機にて損傷したものの。なお、解体工事業者によると、元請け業者より当該建物はオール電化であったこと、また、敷地内に配管されていたガス管にはガスが通っていないことを聞いていたため、既に切断されているガス管と思い込み、ガス事業者に事前照会を行うことなく作業した結果、重機にてガス管を損傷したとのこと。
150	9/27	北海道	解体工事	LPガス(簡易)	0	他工事会社から「解体工事中、建物内で折換し着火し、既に消し止め火災はないが、至急来て欲しい」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の損傷及び着火を確認した。原因は、他工事会社がセイバーソーにより、灯外内管を切断したため着火したものの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
151	9/30	兵庫	その他(水路転落防止工事)	都市ガス	0	水路工事業者から「フェンス設置工事中、コア抜き作業中にガス管を破壊」との通報を受け、出動したところ、支管の破壊を確認した。原因は、水路転落防止工事に伴うコア抜きにより、支管を破壊したものの。
152	10/1	大阪	現場解体業者	LPガス	0	一般住宅において、現場解体業者より埋設配管を損傷させた旨の連絡を受け、販売事業者が到着し、埋設配管の損傷を確認した。原因は、現場解体業者がLPガス配管を認識していなかったため、油圧ショベルにより誤って埋設配管を損傷させたことによるもの。なお、現場解体業者は付近に埋設されている都市ガス業者に連絡を行い、到着した都市ガス業者により当該LPガス配管の処置済みであったとのこと。
153	10/1	福岡	他工事業者	LPガス	0	道路において、他工事業者が信号機柱取替のための掘削作業中に重機で埋設供給管(ポリエチレン管)を損傷させガスが漏えいした。なお、他工事業者は販売事業者と事前協議を行ったものの、埋設管の位置確認に縮小図を使用したため、当該埋設供給管を見落としていたとのこと。
154	10/1	大阪	電柱設置工事	都市ガス	0	電話工事業者から「電柱工事時、オーガーにて破損。土砂埋め戻している。臭気あり」との通報を受け、出動したところ、支管の損傷を確認した。原因は、電話工事に伴う電柱設置工事時、アースオーガーにて誤って支管を破損したものの。
155	10/5	大阪	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	建設(新築)工事業者から「地盤改良工事時に伴う杭打ち作業中に、ガス管を破壊。粘土にて手当中」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破壊を確認した。原因は、地盤改良作業時に、アースオーガーにて誤って灯外内管を破壊したものの。
156	10/7	東京	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	舗装工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、低圧供給管からガスが漏えいしていたことが判明した。原因は、舗装工事業者がカッターにて作業したところ、供給管が浅く埋設されていたため損傷したものの。



No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
157	10/8	和歌山	建物改修・改装工事	都市ガス	0	消防から「屋外で臭気あり」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の管体破損を確認した。 原因は、増改築工事業者が、工事支障のため、灯外内管の管体を、都市ガスのガス管では無いと誤認し、のこぎりで切断したため。
158	10/9	長崎	他工事業者	LPガス	0	飲食店において、集中監視システムより微量漏えい警告を受信した販売業者が現場に出動したところ、未使用の末端ガス栓(可とう管ガス栓)からの漏えいを確認し、閉栓作業を行った。 原因は、当該飲食店が8月より営業を休止し、9月に他工事業者に燃焼器の撤去を依頼した。他工事業者が撤去作業を行った際、未使用ガス栓にプラグ止めを行わず開放したまま作業を終了したことにより、ガスが漏えいした。 なお、消費者は販売業者に閉栓依頼及びガス機器の撤去作業の連絡をしていなかった。  (バルク貯槽 498 kg×1基)
159	10/13	三重	解体工事	LPガス(簡易)	0	需要家から通報があり、特定製造所を確認した所、ガス切れによる供給支障が発生していた。 原因は、一般住宅の建屋の解体をするための足場を組立てる際に、単管パイプを地面に打込み、灯外内管を損傷させたことにより土中にガスが漏洩し、特定製造所がガス切れとなったもの。
160	10/14	福岡	他工事業者	LPガス	0	病院において、他工事業者がポストの入れ替え工事のため掘削作業を行ったところ、埋設配管を損傷しガスが漏えいした。 なお、他工事業者は工事前配管があることを確認していなかった。
161	10/16	東京	外構・門扉工事	都市ガス	0	建設工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管を損傷したことを確認した。 原因は、建設工事業者からの依頼を受けた下請け業者が、建物1階へのフェンス設置工事に伴うコンクリートコア抜き作業中、コンクリート下に埋設されていた灯外内管を損傷した。なお、下請け業者により当該建物の引込管ガス遮断バルブが閉止されたことにより、当該建物内需要家33戸への供給支障が発生した。 また、建設工事業者によると、下請け業者は、当該建物の引込管ガス遮断バルブの位置を予め確認した際に、作業(コア抜き)箇所よりも深い位置にバルブが見受けられたことから、バルブと同じ深さにガス管が埋設されていると思い込み、ガス事業者にガス管位置確認の照会を行うことなく作業した結果、コア抜き用ダイヤモンドカッターにてガス管を損傷したとのこと。
162	10/16	兵庫	整地・造成工事	都市ガス	0	整地工事業者から「敷地内で掘削中、ガス管が露出したが、施工より残置管と言われたため、サンダーでガス管を切断したところ火が出た。土を被せたが現在も火が出ている」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破損・着火を確認した。 原因は、施工情報により残置管と勘違いし、灯外内管(不使用管)をサンダーにて切断したことにより着火に至ったもの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
163	10/17	大阪	解体工事	都市ガス	0	消防から「通行人より道路でガス臭い、消防出動中」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の継手部の破損を確認した。 原因は、解体工事中、掘削機(バックホー)にて灯外内管(不使用管)を誤って破損したため。
164	10/18	広島	解体工事	都市ガス	0	消防から「建物火災」との通報を受け、出動したところ、建物解体中に灯外内管を損傷し、漏えいしたガスに着火した。 原因は、重機で灯外内管を損傷し、建物の音をアセテレンバーナーにて切断中に漏えいしたガスに着火したものと推定される。
165	10/20	神奈川	解体業者	LPガス	0	一般住宅において、解体業者からガス配管を破損した旨販売業者へ連絡があり、現地を確認したところ供給側の埋設配管の破損を確認した。 原因は、解体業者の注意不足によるもの。 なお、解体前、販売業者はガス注意の旨の杭を打ったが、配管経路等の打ち合わせがなく解体する建物のすぐ横を通る埋設管のことは知らせなかったとのこと。
166	10/21	石川	衛生工事	都市ガス	0	他工事業者から「ガス管を損傷」との通報を受け、出動したところ、当該建物の排水管の老朽管修繕工事において、コンクリートカッターで灯外内管を損傷したことを確認した。 保安確保のため、引込管遮断バルブを閉止したため、34戸の供給支障が発生した。 原因は、他工事業者がガス管の埋設位置を確認せずにカッターを入れたため。
167	10/22	東京	その他(不明)	都市ガス	0	圧力監視システムから「圧力異常警報」を受け、出動したところ、釜水による供給支障であることが判明した。 原因は、過去に低圧本管が他工事により損傷され、その損傷部分より地下水が流入したことにより、低圧本管を閉塞したため供給支障となったもの。
168	10/23	東京	設備工事	都市ガス	0	設備工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管を損傷したことを確認した。 原因は、設備工事業者が、建物1階の水道工事に伴うコンクリート研り作業中、コンクリート下に埋設されていた灯外内管を損傷した。なお、損傷箇所の除根のために当該建物の引込管ガス遮断バルブを閉止したことにより、当該建物内需要家38戸への供給支障が発生した。 また、設備工事業者によると、敷地内にガス管が埋設されていることは認識していたものの、カッター長さより深い位置に埋設されていると思い込み、ガス事業者にガス管位置の確認の照会を行うことなくコンクリートを切断した結果、大型カッターにてガス管を損傷したとのこと。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
169	10/23	東京	設備工事	都市ガス	0	設備工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管を損傷したことを確認した。 原因は、設備工事業者が、建物1階の排水工事に伴うコンクリート研り作業中、コンクリート下に埋設されていた灯外内管を損傷したものの、なお、損傷箇所の修理のために当該建物の引込管ガス遮断バルブを閉止したことにより、当該建物内需要家43戸への供給支障が発生した。 また、設備工事業者によると、作業範囲内にガス管はないと思ひ込み、ガス業者にガス管位置の確認の照会を行うことなくコンクリートの研り作業をした結果、コンクリートブレードにてガス管を損傷したとのこと。
170	10/23	東京	空地・造成工事	都市ガス	0	造成工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出勤したところ、供給管及び灯外内管の損傷を確認した。 原因は造成工事業者が、基礎コンクリート打設に伴う掘削作業中に、灯外内管を重機で引っ掛け、灯外内管及び供給管を損傷したものの、ガス事業者は造成工事業者より、ガス管切断作業の依頼を受け、敷地境界近傍でのガス管切断作業を実施した。その際には、切断箇所の位置の周知を行った。 なお、造成工事業者によると、ガスの通じているガス管が埋設されていることの引継ぎが適切になされていなかったことから、作業範囲内にガス管があることは認識していたにも関わらず、当該ガス管が道路上で切断されていると思ひ込み、ガス事業者にてガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、重機にてガス管を損傷したとのこと。
171	10/24	神奈川	水道工事業者	LPガス	0	一般住宅において、隣接する道路の掘削工事を行っていた水道工事業者から埋設配管を損傷させた旨販売事業者に連絡があり、販売事業者は火気を使用しないよう指示し出勤した。販売事業者が現地を確認したところ、損傷部分には応急措置がされておりガスの漏えいがないことを確認した。 原因は、水道工事業者が当該埋設配管直上に標識シートが無かったため当該部分の掘削工事を行い配管を損傷させたもの。
172	10/25	滋賀	土木舗装工事業者	LPガス	0	空き地において、土木塗装工事業者より埋設管を損傷させ、ガスが漏えいしている旨の連絡を別の都市ガス業者が受けガス止めの応急措置を実施し、その後都市ガス業者から連絡を受けた販売事業者が到着し、ガス漏えいがないことを確認した。 原因は、土木塗装工事業者が空き地を空地中に重機により誤って埋設配管を損傷させたことによるもの。
173	10/25	大阪	基礎工事	都市ガス	0	建設(新築)工事業者から「新築基礎工事中、建設機械にてガス管を破損した」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管の破損を確認した。 原因は、誤ってバックホー(掘削機)にて灯外内管(不使用管)を破損したものの。
174	10/28	東京	リフォーム業者	LPガス	0	介護施設において、リフォーム業者より室内パーテーション作業のためビス止めを行っていたところ、誤って床下の配管に穴を開けてしまい、ガスが漏えいしたため、直ちにリフォーム業者により閉鎖された。 原因は、リフォーム業者が配管の位置を確認しないまま作業を行ったことによるもの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
175	10/28	愛知	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	他工事業者から「ガス管を損傷し、着火した」との通報を受け、出勤したところ、集合住宅敷地内の地盤沈下改修工事にて、コンクリート研り作業中に灯外内管を損傷し、漏洩したガスの着火を確認した。 保安確保のため、引込管遮断バルブを閉止したため、89戸の供給支障が発生した。 原因は、他工事業者が、工事範囲にガス管が無いと思ひ込み研り作業を行ったため灯外内管を損傷したものの。
176	10/29	福岡	建物改修・改修工事	LPガス(簡易)	0	消防から「ガス管を引っ掛け引火、空家の壁が燃焼している」との通報を受け、出勤したところ、外壁等の一部を焼損した。 二次災害防止のため、特定製造所からのガス供給停止により、300戸の保安閉鎖を実施した。 原因は、リフォーム業者が、販売目的のため当該建物のリフォーム中、露出立管部を活管であるか否かの確認をせずにサンダーにて切断。切断したガス管より漏えいしたガスに切断時の火花で着火したものの。
177	11/1	兵庫	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「家屋解体作業中に敷地内のガス管をコンボにて破損」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管の継手部の破損を確認した。 原因は、掘削機(バックホー)にて灯外内管(不使用管)を破損したものの。
178	11/3	大阪	解体業者	LPガス	0	一般住宅において、周辺住民からガス臭がする旨の連絡を受け、到着した販売事業者がガスを閉止した。 原因は、解体業者が掘削作業中に埋設供給管を損傷させたものと推定される。 なお、解体業者は工事前に販売事業者と打ち合わせを行わず埋設供給管の位置等を確認せずに作業を行ったとのこと。
179	11/3	大阪	電気工事	都市ガス	0	電気工事業者から「道路掘削中にシューと音がしてガス臭い。消防も出勤中」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管の管体部の破損を確認した。 原因は、敷地内ポール設置工事中、ボーリングバーにて掘削中、灯外内管を破損したものと推定される。
180	11/4	鳥取	改修業者	LPガス	0	スーパーマーケットにおいて、改修業者による土間コンクリート撤去作業中に埋設配管を損傷させ、コンクリートカッターの火花が漏えいしたガスに引火した。 原因は、スーパーマーケットの担当者が埋設配管は無いものと思ひ込み、改修業者にコンクリート撤去作業を指示していたことによる。 (バルク貯槽 498kg×1基)

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
181	11/6	兵庫	電柱設置工事	都市ガス	0	協力企業から「電柱工事中、アースオーガーにてガス管を破損。手当てできずガス噴出中」との通報を受け、出勤したところ、支管の破損を確認した。 原因は、電気通信電柱の建替え工事中、ガス管理設置位置を誤認し、アースオーガーにて支管（直管部）を破損したものと。
182	11/7	埼玉	水道工事業者	LPガス	0	一般住宅において、水道工事業者より埋設ガス配管を損傷させた旨の連絡があり、到着した販売事業者が損傷箇所を確認した。 原因は、水道工事業者が水道配水管の入れ替えを行う際に、委嘱のコンクリートを切断中に誤って埋設配管を損傷させたことによるもの。 なお、漏えいはガスメーターにより遮断されていたとのこと。
183	11/8	群馬	防草シート施工業者	LPガス	0	一般住宅において、消費者からガスが出ない旨の連絡を受け、販売事業者が現地を確認したところ、配管埋設部に防草シート固定用杭が打ち込まれており、当該箇所からの漏えいを確認した。 原因は、防草シート施工業者が配管埋設部に固定用杭を打ち込んだことによるもの。
184	11/11	埼玉	整地・造成工事	都市ガス	0	付近住民から「マンション建設予定地付近でガス臭い」との通報を受け、出勤したところ、マンション建設予定地の敷地において灯外内管が損傷し、ガス漏洩していることを確認した。 原因は、マンション建設予定地での整地工事において、敷地境界付近に埋設されていた灯外内管（不燃管）を確認せず作業を行ったため、気づかず建設機械によりガス管を損傷したものと。
185	11/13	神奈川	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管を損傷したことを確認した。 原因は、解体工事業者が、敷地内の基礎解体に伴うコンクリート研り作業中に、コンクリート内に埋設されていた灯外内管を損傷したものと。 なお、損傷箇所修復のために当該建物の引込管ガス遮断バルブを閉止したことにより、当該建物内需要家34戸への供給支障が発生した。 また、解体工事業者は、元請けの建設工事業者より提供された図面にガス管の記載がないことを確認したことから、当該敷地内の基礎解体に伴うコンクリート研り作業範囲内にはガス管はないと思い、ガス事業者にガス管の有無及び位置確認の照会を行うことなく作業した結果、電動工具にてガス管を損傷したとのこと。
186	11/14	鳥取	その他（転出作業）	都市ガス	0	転出作業中の建物において、都市ガスの閉鎖を行わずまま、他工事業者が厨房内のガス機器及び灯内内管の撤去を行い、取り外した接続ネジ部より漏えいしたものと。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
187	11/15	福岡	下水道工業業者	LPガス	0	一般住宅において、下水道工事業者より埋設配管を損傷した旨の連絡があり、販売事業者はガス供給設備のバルブへ閉止するよう指示した。 現場に到着した販売事業者は埋設配管の損傷を確認し、設備業者による修復工事が完了した。 原因は、下水道工事業者が土砂流入を防ぐ蓋板を打ち込んだ際に、深く入り過ぎたため埋設配管を損傷したものと。 なお、販売事業者は事前に下水道工事業者と協議を行っていたが、施工ミスにより事故が発生したとのこと。
188	11/15	大阪	建物建築工事	都市ガス	0	建築工事業者から「工事中、ガス管を破損。臭気等不明」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管の破損を確認した。 原因は、建築工事中、バックホウによる掘削作業の際に、灯外内管（不燃管）を破損したものと。
189	11/20	大阪	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	建築工事業者から「側溝工事中、カッター切りにてガス管を破損。臭気、噴出有り」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管の破損を確認した。 原因は、側溝改修工事中に舗装カッター切りを行い、灯外内管を破損したものと推定される。
190	11/22	大阪	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	消防から「更地で何らかの工事中に敷地内のガス管を破損した模様」との通報を受け、出勤したところ、敷地内の破損を確認した。 原因は、新築工事に伴う地盤改良工事中、ドリルにて灯外内管（不燃管）を破損したものと。
191	11/22	兵庫	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体工事中、ガス管を破損するも手当てできず、土で埋めている」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管の破損を確認した。 原因は、解体工事中バックホウにて灯外内管（不燃管）を誤って破損したものと。
192	11/23	大分	建物建築工事	都市ガス	0	他工事業者から「ボーリング作業のドリルがガス管に接触、破損し、ガス臭がしている」との通報を受け、出勤したところ、中圧・灯外内管及び低圧・灯外内管の破損と判明した。 保安確保のため、中圧・引込管遮断バルブを閉止し、52戸を供給停止した。 原因は、当初の計画とは異なる位置においてボーリング作業を行ったため、ガス管を破損したものと。計画変更後の照会は無かった。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
193	11/25	兵庫	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体工事中、ガス管を破損。土を被せている」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破損を確認した。原因は、解体工事に際し、バックホウにて灯外内管(不使用管)を誤って破損したものと確認した。
194	11/29	千葉	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	協力企業から「敷地内にて地盤改良工事を行っていた建設工事業者よりガス管損傷の報告」との通報を受け、出動したところ、埋設されていた灯外内管を損傷したことを確認した。原因は、地盤改良のため敷地内に重機で穴をあけていた際、埋設されていた灯外内管30mmを損傷したものと確認した。ガス事業者は、当該敷地内へのガス管敷設時において、ガスの通じた配管の位置についての周知を行い、また、末端部には表示杭の設置を行った。なお、建設工事業者によると、当該敷地内にガスの通じているガス管が埋設されていることの把握が適切にできていなかったことから、地盤改良工事に伴う当該敷地への穴あけ作業時において、重機によりガス管を損傷したとのこと。
195	12/1	滋賀	建物建築工事	都市ガス	0	建設工事業者から「新築工事中、掘削機でガス管に穴をあけた。土を被せている」との通報を受け、出動したところ、灯外内管の破損を確認した。原因は、バックホウにて掘削中、誤って灯外内管(不使用管)を破損したものと確認した。
196	12/3	鹿児島	他販売事業者	LPガス	0	共同住宅において、他のガス会社が配管ルート確認のため試掘中に埋設配管を損傷し、ガスが漏れ出したもの。原因は、販売事業者が配管ルートを確認することなく試掘を行ったことによるもの。
197	12/3	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「建物解体現場にてガス管を損傷させた」との通報を受け、出動したところ、敷地内に埋設されていた灯外内管を損傷したことを確認した。原因は、建物解体作業中に、灯外内管を重機にて損傷したものと確認した。ガス事業者は、解体工事業者より建物の解体に伴うガス管切断作業の依頼を受け、敷地境界近傍でのガス管切断作業を行うと共に、切断位置について周知を行った。なお、解体工事業者によると、敷地内にガスの通じているガス管が埋設されていることは認識していたものの、建物解体に伴う掘削作業中に重機にてガス管を損傷したとのこと。
198	12/6	滋賀	解体業者	LPガス	0	解体予定の一般住宅において、解体業者が植栽の撤去作業中、埋設配管を損傷したものと確認した。原因は、解体業者が植栽の撤去作業中に埋設配管を掘削したことに伴うもの。なお、販売事業者は消費者から家庭解体の予定を聞いていたが、具体的な作業日までは確認ができていなかったとのこと。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
199	12/9	東京	建物建築工事	都市ガス	0	建設工事業者から「掘削中にガス臭気がある」との通報を受け、出動したところ、低圧支管の接続部が破断し、ガスが漏れ出していることが判明した。原因は、建築現場に埋設されていた支管を重機にて掘削し、支管を引っ掛けた際に、道路上の支管の接続部が破断したものと確認した。
200	12/10	兵庫	水道工事	都市ガス	0	消防から「水道工事業者が工事中にガス管を破損し破損箇所を指で押さえている」との通報を受け、出動したところ、供給管の破損を確認した。原因は、住宅のリフォームに伴う水道引き込み工事に際し、コンクリート削り作業時に電動ブレードにて供給管の管体部を誤って破損したものと確認した。
201	12/11	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「家庭解体中、バックホウ(掘削機)にてガス管破断」との通報を受け、出動したところ、灯外内管のねじ差手部の破損を確認した。原因は、家庭解体中、灯外内管をバックホウ(掘削機)にて破損したものと確認した。
202	12/11	東京	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	建設工事業者から「地盤調査ボーリングの作業時にガスが噴出した」との通報を受け、出動したところ、埋設されていた灯外内管を損傷したことを確認した。原因は、ボーリング作業を重機にて行っていた際、灯外内管を損傷したものと確認した。なお、損傷箇所修復のために引込管ガス遮断バルブを閉じたことにより、当該敷地内の建物内62戸への供給支障が発生した。また、建設工事業者によると、当該建物の施設管理者よりガス及び電気等の配管ルートが記載された敷地内図面を提供され確認していたものの、当該敷地内のボーリング作業範囲内と図面に記載されたガス管ルート位置を見誤ったことで、重機によりガス管を損傷したとのこと。
203	12/14	熊本	設備業者	LPガス	0	老人福祉センターにおいて、排水工事をしていた設備業者よりガス管を切断した旨の連絡があり、到着した販売事業者は配管の損傷及びガスメーターによるガスの遮断を確認した。原因は、設備業者が誤って配管を切断したことによる。なお、設備業者から販売事業者に対して立会いの依頼の連絡は無かった。
204	12/16	神奈川県	リフォーム業者	LPガス	0	一般住宅において、外壁のリフォーム業者から給湯器付近の配管を損傷した旨の連絡があり、販売事業者はガス栓の閉止を指示し現場に出動した。到着した販売事業者は損傷箇所を修繕し、気密試験、漏れ試験を実施した。原因は、リフォーム業者が外壁を解体している際に隠れている配管用フレキシブル管に気づかず損傷させたことによるもの。なお、販売事業者は事前に連絡を受けていなかったとのこと。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
205	12/16	広島	下水道 工業業者	LPガス	0	<p>小学校において、下水道工事業者から埋設配管を換出した旨の連絡があり、販売事業者が現地を確認したところ埋設配管とガスの漏えいを確認した。</p> <p>原因は、下水道工事業者が掘削作業中に使用中の埋設配管を損傷したことによるもの。</p> <p>なお、下水道工事業者は工事前に販売事業者と打ち合わせを行っていたが、下水道工事業者が使用されていない配管を供給されている配管と思込み作業を行っていたところ、別の供給されている埋設配管を損傷させたとのこと。</p>
206	12/16	埼玉	その他 (雨水管 撤去工 事)	都市ガス	2	<p>区画整理工事業者から「雨水管撤去工事中にガス管を損傷した」との通報を受け、出勤した。また現場到着前に着火したとの連絡を受けた。現場到着後、掘削機にて低圧支管が損傷された後、ガス漏えい箇所付近で電動ピクを使用したため着火し、作業員2名の負傷を確認した。</p> <p>原因は、区画整理工事業者は事前協確でガス管近傍は手掘りによる先掘りを行うように指示を受けたが、実際には先掘りを行わず機械掘削を行ったため低圧支管を損傷したものの。</p>

2018年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
1	1/4	愛知	整地・造成工事	都市ガス	0	他工事業者が敷地内工事(掘削機による整地工事)中に、灯外内管(32mm)を損傷しガスが噴出した。当該他工事業者はガス管を損傷したことを認知せず当日作業を終えたため、夕方通行人よりガス臭があるとの消防に通報し、消防から通報を受けた。他工事業者と事前の工事立会を行ったが、損傷した灯外内管が管理図面に記載がなく、ガス管があることの指示ができなかった。
2	1/23	兵庫	土木工事	LPガス	0	新規造成地の排水工事において、立ち会った販売事業者がガス臭に気づき、検知器によりガス漏えいを確認した。原因は、土木工事業者が立会の担当者が到着前に施工を開始し、道路下に埋設している引込供給管が損傷したことによるもの。なお、土木工事業者は本管の位置と深さについては考慮していたが、引込供給管については考慮していなかった。
3	1/26	広島	下水工事	都市ガス	0	下水工事業者から「道路上にて下水道工事中に中圧導管を破損し、ガス臭がする」との通報を受け、出動したところ、中圧本管(300mm)からのガス漏えいを確認した。原因は、下水工事業者が事前協議外の場所でボーリングを実施し、中圧導管を破損したことによるもの。ガス事業者と下水工事業者は、昨年から数回、協議を行っていたが、事故当日分の工事に関しては連絡がなかった。
4	1/31	大阪	基礎工事	都市ガス	0	建築工事業者から「新築工事時にバックホウにてガス管を破損」との通報を受け、出動したところ、灯外内管(25mm:不使用管)が破損されていた。建築業者からガス事業者への事前照会無し。
5	2/6	北海道	排雪業者	LPガス	0	一般住宅において、消費者からガス警報器が作動しているとの連絡を受け現場に出動した消防と、隣人の連絡により現場に出動した販売事業者が、メーター付近の除雪を行ったところ、ガスメーターの供給管経手部に亀裂があることを確認した。原因は、事故発生1週間前に当該宅の屋根の雪下ろし作業を行った排雪業者が、容器やガスメーター付近一帯を雪で埋めてしまい、その荷重により供給管経手部が損傷したことによるもの。なお、販売事業者によると、3週間ほど前の検針時には、当該設備付近は雪に埋まっていなかったとのこと。
6	2/13	鳥取	土木工事	LPガス	2	団地内道路において、下水工事をしてきた土木工事業者が重機で道路を掘削中にガスが漏えいした。土木工事業者より連絡を受けた販売事業者1名が現場へ出動し、漏えいを止めようとして掘削穴に進入し、酸素欠乏状態となり意識を失った。また、救出しようとして掘削穴に進入した土木工事業者3名のうち1名も同じく酸素欠乏状態となり倒れ、両名とも転倒により軽傷を負った。原因は、事前協議において、下水工事を行う際、販売事業者の立ち会いを要請することとしていたが、事故発生当日は立ち会いを要請せずに工事を行っていたことによるもの。なお、対応依頼を受けた販売事業者は、十分な装備がないまま対応を試みたため、二次被害が発生した。
7	2/14	佐賀	土木工事	LPガス	0	共同住宅において、敷地内の下水管入れ替え工事に伴う地盤掘削作業時に、ガス漏えいが発生した。原因は、掘削用の重機が埋設されていた供給管に接触したことにより、供給管経手部が損傷したことによるもの。なお、土木工事業者による販売事業者への事前連絡、埋設箇所の確認は行われていなかった。
8	2/20	佐賀	外構工事	LPガス	0	共同住宅において、他工事業者が埋設された供給管からのガス漏えいを確認した。原因は、他工事業者が外構をはり機で改築する際に、埋設された管を損傷したことによるもの。なお、他工事業者は、販売事業者に対し、事前に工事の連絡をしておらず、埋設箇所の確認は行われていなかった。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
9	2/22	東京	水道工事	都市ガス	0	水道工事業者から「ガス管を損傷した」との通報を受け、出動したところ、低圧本管(300mm)からのガス漏えいを確認した。当該工事に係るガス事業者への事前照会が無く、カッターによる破損の切断を行ったため、低圧本管を損傷したものの。
10	2/22	大阪	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	道路工事業者から「道路掘削工事中にガス管を破損し、臭気と噴出音あり」との通報を受け、出動したところ、供給管(25mm)を破損し、ガス漏えいを確認した。原因は、歩道を掘削機(アイオン)にて掘削中に操作ミスし、供給管の継手部を破損したものの。
11	2/25	栃木	造園工事	LPガス(簡易)	0	需要家から「ガス管を損傷した」との連絡を受け、出動したところ、灯外内管(20mm)からガスが漏えいしていた。埋設箇所がコンクリート下で、即座に補修ができない為、特定製造所メインバルブを閉止してガス供給を停止した。同時に、各戸メーターガス栓を閉止した。原因は、需要家及び造園工事業者が、敷地内にガス管が無いと思い込んでいたため、ガス管の確認をしないで、コンクリート部分をコンクリートカッターで切断していたところ、ガス管を損傷したものの。
12	3/1	埼玉	外構工事	LPガス	0	共同住宅において、外構工事業者からコンクリートカッターにより埋設供給管を損傷したとの連絡を受けた販売事業者が現場へ出動し、バルク貯槽の元栓を開けた後、埋設ポリエチレン管上部が損傷していることを確認した。原因は、作業に使用していたコンクリートカッターが埋設供給管に接触し、損傷させたことによるもの。なお、使用されたコンクリートカッターは火花が出ないタイプであったため、引火には至らなかったと推測される。
13	3/3	北海道	改装工事	LPガス	0	社員寮において、改装工事業者から配管を損傷した旨の連絡を受けた販売事業者が、容装バルブを全て閉鎖するよう工事業者に依頼し、現場に出動したところ損傷部周辺でのガス漏えいを確認した。その後、工業者に対し作業の停止を依頼し、防食テープで損傷部をふさぎ、翌日に床下点検口へ排風機を接続し、送風や吸引を行った後、配管の修繕作業を行った。原因は、改装工事業者がコンクリートの床に排水配管用の穴を空ける作業中に誤って床下の配管を損傷したことによるもの。
14	3/4	福岡	除草作業等	都市ガス	0	消防から「需要家が樹木の根を伐採中に電動ノコギリでガス管を切断した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管(30mm)が破損し、ガス漏えいを確認した。原因は、当該需要家が敷地内のガス管位置を確認することなく、樹木の伐採を行なったため、当社への事前照会無し。
15	3/6	山形	整地・造成工事	LPガス(簡易)	0	他工事業者が宅地造成現場にて重機により灯外内管(20mm)部分を掘削し、その際、灯外内管を折損したが、業者の誰もガス管折損によるガス漏洩には気づかず、折損箇所の埋め戻しを行った。ガス漏洩により、特定製造所のガス切れとなり供給支障に至った。
16	3/6	大阪	解体工事	都市ガス	0	消防から「家屋解体工事現場で臭気」との通報を受け、出動したところ、不使用の灯外内管(32mm)の破損箇所を確認した。解体工事時、掘削機(バックホウ)で灯外内管の中央部を引き抜く等により、継手部の破損に至ったことでガス漏れが発生したと推定される。不使用管につき切断プラグ止めで、復旧完了。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
17	3/14	新潟	路盤改修工事	LPガス	0	共同住宅において、路盤改修工事業者から、作業中に埋設供給管を傷つけ、ガスが漏れいている旨の連絡を受けた販売業者が現場へ出勤し、漏れを確認した。原因は、路盤改修工事業者の作業ミスにより埋設供給管が損傷したことによるもの。
18	3/15	山形	解体工事	LPガス	0	一般住宅において、管理会社よりガス配管撤去のため依頼を受けた販売業者が現場へ到着したところ、すでに解体業者が工事を開始しており、供給管が折損し、ガスが漏れいていたため、直ちに容器のバルブを閉鎖した。原因は、解体業者が作業中に重機を埋設供給管に接触させ、継手部に負荷がかかり折損したことによるもの。なお、解体業者から埋設管の有無に関する照会は行われていなかった。
19	3/16	静岡	改装工事	LPガス	0	一般住宅において、検針員より圧力式微量漏れ警告(BR)が表示されている旨の連絡を受けた販売業者が、翌日現場へ出勤し、露出部の漏れ検査を行った。しかし、漏れ箇所を特定できなかったため、床下の金属フレキシブルホースを切り離し、漏れ試験を行ったところ、漏れが確認されなかったことから、漏れ箇所を床下配管と特定した。その後、改装工事業者へ依頼し、床下配管を確認したところ金属フレキシブルホースに釘打ちによるものと思われる小さな穴を確認した。原因は、改装工事業者による床下施工の際の釘打ちにより金属フレキシブルホースが損傷したものと推定される。
20	3/23	山口	住宅工事	LPガス	0	同地区内の一般住宅において、住宅工事業者が敷地内の駐車場拡張のため、重機による掘削作業を行っていたところ、ガスが漏れた。原因は、住宅工事業者が敷地内の埋設管の存在を確認せず、作業を行い、埋設供給管を損傷させたことによるもの。なお、工事前に販売業者への事前連絡は行われていなかった。また、損傷したガス管を使用していた当該住宅は、事故発生時空き家であり閉鎖中であった。
21	3/26	山口	土木工事	LPガス	0	共同住宅において、複数の入居者よりガスが使用できないとの連絡を受けた販売業者が現場へ出勤したところ、土木工事業者により埋設供給管が切断されガスが漏れいていることを確認した。原因は、工事に立ち会っていた都市ガス事業者が、当該供給管が都市ガスからLPガスへの切り替え時にそのまま転用されていることを認識しておらず、使用されていないガス管と考え切断したことによるもの。
22	4/2	茨城	外構工事	LPガス	0	共同住宅において、外構工事業者から、誤って埋設供給管を引っ張った旨の連絡を受けた販売業者が現場へ出勤したところ、埋設された本管(供給管)と引き込み管へ取り出すためのねじ込み継手(サービスター)のねじ込み部からの漏れを確認した。原因は、外構工事業者が駐車場増設のために敷地内の土を平らにするためのすきり作業を行ったところ、小型のパワーショベルカーで埋設供給管を損傷したことによるもの。なお、ねじ込み継手(サービスター)の埋設部分の表示杭が抜かれていたため、外構工事業者が埋設供給管があることを確認できなかったこと。
23	4/5	島根	リフォーム工事	都市ガス	1	他工事業者(リフォーム工事業者)の作業員が、灯外内管(25mm)にガスが供給されていないと思い込み、灯外内管のメーター立て管をグラインダーで切断した。その際、ガスが漏洩していたが、漏洩に気付かず、そばにある灯内内管のメーター立て管をグラインダーで切断したため、その火花が漏洩したガスに引火した。リフォーム工事の作業員は、消火しようとした時に顔に軽い火傷を負った。他工事業者(リフォーム工事業者)からガス事業者への事前照会は無し。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
24	4/11	新潟	その他(消雪パイプ打替工事)	都市ガス	0	他工事業者から「消雪パイプ打替工事中にガス管を損傷した」との通報を受け、出勤したところ、道路に埋設されていた中庄本支管(80mm)をアスファルトカッターで損傷したことを確認した。損傷箇所直近の中庄路線上のバルブ3ヶ所を閉鎖し、132戸が供給停止となった。当該消雪パイプ打替工事は路面を深さ30cm程度掘削して行われる工事であり、マッピング情報で中庄管の埋設深さが0.75mであったことから、工事に支障はないと思い込んで試掘せずに工事を実施した結果、当該箇所では浅く埋設(0.24m)されていたことから、アスファルトカッターで損傷した。
25	4/14	大阪	基礎工事	都市ガス	0	建設工事業者から「敷地内杭打ち工事中オーガーにてガス管破損、臭気及び噴出音あり」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管(25mm)及び供給管(25mm)の破損を確認した。原因は、新築工事の基礎工事前の試掘時にオーガーにて、灯外内管管体部及び供給管継手部を破損したため。
26	4/19	広島	掘削工事	LPガス(簡易)	0	他工事業者の重機掘削により供給管(20mm)が破損し、供給支障となったもの。
27	4/20	東京	駐車場等工事	都市ガス	2	他工事業者から「駐車場建設工事中ガス管破損」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管(30mm)が破損し、ガスが漏れいていた。ガス漏れに対応を行った際、他工事業者の作業員が実施したコンクリート研り作業中、漏れていたガスに着火し他工事業者の作業員2名が負傷した。他工事業者からガス事業者への事前照会は無し。
28	5/11	埼玉	解体工事	LPガス	0	一般住宅において、解体工事業者が敷地内の埋設供給管を損傷し、ガスが漏れた。原因は、当該住宅は2017年8月に都市ガスへ切り替わったがLPガスの埋設供給管が残存しており、解体工事業者が埋設供給管の存在を知らずに、作業を行ったことで、当該供給管を損傷させたことによるもの。
29	5/11	北海道	外構・門扉工事	都市ガス	0	消防から「外溝工事中、ガス管を損傷」との通報を受け、出勤したところ、埋設されていた灯外内管(25mm)の損傷を確認した。他工事業者が外溝工事を行うため、敷地内を重機(バックホウ)にて掘削した際、ガス管の存在に気付かず埋設されていた灯外内管を損傷し、ガスが漏れた。建設工事業者及び当該需要家からガス事業者へのガス管理照会は無し。
30	5/15	長野	駐車場等工事	LPガス	0	一般住宅において、他工事業者が駐車場を増設するために敷地内を掘削していたところ埋設供給管(ポリエチレン管)を切断し、ガスが漏れた。原因は、他工事業者が埋設管の位置を確認せずに工事をし、埋設供給管を重機で切断したことによるもの。
31	5/15	群馬	基礎工事	LPガス(簡易)	0	他工事業者による本支管破損によるガス漏れ発生に伴い、特定製造所内のメインバルブを閉鎖して、ガスの供給を遮断した。他工事業者が事前照会を行ったが、当該業者の確認作業が不足し、本支管に損傷を及ぼした。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
32	5/16	佐賀	解体工事	LPガス	0	一般住宅において、解体工事業者が作業中に重機で供給管を損傷し、ガスが漏れ出した。解体工事業者から連絡を受けた販売事業者が現場へ出勤し、バルブの閉鎖と、供給管の閉止処理を行った。原因は、解体工事業者が供給管の存在を認識しておらず、販売事業者への確認なしに作業を行ったため、重機で埋設供給管からの立ち上がり部を損傷してしまったものと推定される。なお、当該一般住宅は長期間空き家となっていたため、ガスメーターを撤去し、供給管はプラグ止めを行っていたとのこと。
33	5/17	岐阜	建柱工事	LPガス(簡易)	0	他工事業者から「建柱工事でアースオーガにて掘削中、ガス臭有」との通報を受け、出勤したところ、供給管(25mm)の破損と判明した。掘削構内で即座に対処できず、保安確保のため特定製造所のバルブを閉止、133戸を供給停止した。原因は、他工事業者が工事範囲にはガス管がないと推測し、アースオーガにて掘削したことによるもので、ガス事業者への事前照会は無し。
34	5/17	東京	排水工事	都市ガス	0	他工事業者から「敷地内排水工事中ガス管を損傷した」との通報を受け、出勤したところ、強いガス臭気を確認した。二次災害防止のため、引込み管遮断装置を閉止し、1棟46戸の供給支障が発生した。原因は、床コンクリート研り工事中、建設機械にて灯外内管(100mm)を破損したもので、他工事業者からガス事業者への事前照会は無し。
35	5/18	大阪	建物改修・改築工事	都市ガス	0	建設工事業者から「改築工事中、ガス管破損」との通報を受け、出勤したところ、灯内内管(80mm)の破損を確認した。原因は、建物改築工事による廊下コンクリート研り作業時、電動テーパーにて灯内内管直管部を破損したもので、建設工事業者からガス事業者への事前協議は無し。
36	5/18	神奈川	不明	LPガス	0	一般住宅において、工事業者がウッドデッキの施工のために地面の穴開け作業を行っていたところ、電動ドリルを埋設配管(塩化ビニル被覆鋼管)に接触させ、損傷したことによりガスが漏れ出したもの。
37	5/21	大阪	整地工事	都市ガス	0	他工事業者(整地工事業者)から「敷地内土留め目録打設工事にガス管を破損、ガス噴出中」との通報を受け、出勤したところ、地中に埋設されていた灯外内管(25mm)からのガス漏れを確認した。原因は、敷地内土留め工事に伴う目録打設時に、バックホウ(掘削機)にて灯外内管継手部を破損したもので、整地工事業者からガス事業者への事前協議は無し。
38	5/22	奈良	基礎工事	都市ガス	0	建設工事業者から協力企業を通じて「敷地内の新築基礎工事にガス管を破損し、仮手当てせず」との通報を受け、出勤したところ、供給管・灯外内管(30mm)からのガス漏れを確認した。新築工事の基礎工事中、バックホウにて供給管・灯外内管の管体を破損したもので、建設工事業者からガス事業者への事前協議は無し。
39	5/24	大阪	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体工事中、急にガス臭気がしてきた。若干噴出音あり」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管(50mm)からのガス漏れを確認した。解体工事中、重車両の通行により灯外内管継手部から漏れ出したものと推定される。解体工事業者からガス事業者への事前協議は無し。
40	5/26	神奈川	解体工事	都市ガス	0	協力企業から「解体工事業者が、コンクリート切断時にガス管損傷した」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管(25mm)からガスが漏れ出した。原因は、コンクリートカッターにて灯外内管を損傷したもので、

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
41	5/27	福島	住宅工事	LPガス	0	一般住宅及び共同住宅が混在する敷地内において、住宅工事業者が基礎工事を実施した際に、重機で埋設配管および水道管を損傷し、ガスが漏れ出した。原因は、工事の元請け業者は販売事業者への連絡の必要性を認識していたものの、工事の下請け業者が予定を前倒して工事を行ったため、販売事業者へ連絡せず、埋設配管の位置を把握しない状態で工事を行い、重機により埋設配管を損傷させたことによるもの。
42	5/29	大阪	水道工事	都市ガス	0	水道工事業者から「水道工事中における歩道上カッター切り時に、臭気噴出音あり」との通報を受け、出勤したところ、供給管(80mm)の破損を確認した。水道工事における舗装カッター切りにて、供給管の継手部を破損したものの。
43	5/30	北海道	基礎工事	都市ガス	0	需要家から「屋外でガス臭い」との通報を受け、出勤したところ、需要家宅に隣接する工事現場でガス臭気を確認した。原因は、他工事業者が植打ち工事を行うため敷地内をオーガーにて杭打ちした際、ガス管の存在に気づかず埋設されていた灯外内管(30mm:ポリエチレン管)を損傷し、ガスが漏れ出したもの。他工事業者からガス事業者への事前照会は無し。
44	6/4	兵庫	水道工事	LPガス	0	共同住宅において、水道工事業者が作業中に埋設管を損傷したが、損傷したことに気付かず埋め戻し、後日、同じ水道工事業者が別の箇所を掘削し埋設水道管を切断、水道管のバルブを取り外そうとターペーパーを使用した際に爆発が生じた。なお、当該住宅のオーナーには工事の際は販売事業者へ事前連絡の上、事前協議と工事の立会いが必要である旨の周知を行っていたが、オーナー及び水道工事業者からの事前連絡はなかったとのこと。
45	6/4	東京	建物建築工事	都市ガス	0	消防から「ガス臭気あり」との通報を受け、出勤したところ、埋設されていた灯外内管(40mm)からのガス漏れを確認した。原因は、他工事業者がオーガーにて敷地内に埋設されている灯外内管を損傷したもので、なお、他工事業者からガス事業者への事前照会は無し。
46	6/4	北海道	水道工事	都市ガス	0	水道工事業者から「掘削中にガス管を破損した」との通報を受け、出勤したところ、支管(50mm:ポリエチレン管)からのガス漏れを確認した。原因は、当日の工程には無い歩道の掘削が必要となったが、ガス事業者に対して工事内容の変更連絡を行わず、また、ガス管近傍の掘削を重機で行ったことにより破損に至ったもの。
47	6/14	大阪	建設工事	都市ガス	1	建設工事業者から「工事中にガス管を破損し一瞬火花が飛んだが今は消えている」との通報を受け、出勤したところ、灯外内管(40mm)の破損を確認した。原因は、バックホウ(掘削機)にて不明灯外内管を破損し漏れたガスに、研り工事中に発生した火花が着火源となり引火したことによるもの。建設工事業者よりガス事業者への事前照会は無し。なお、研り作業中の作業員一名が軽度の火傷を負った。
48	6/16	北海道	排水工事	都市ガス	0	排水工事業者から「敷地内排水工事中ガス臭がする」との通報を受け、出勤したところ、掘削構内のコンクリート構造物のひび割れ箇所から灯外内管(50mm:白ガス管)のガス漏れを確認した。原因は、排水工事業者が排水工事に係る掘削工事を行った際、掘削ルート上にあつたコンクリート構造物に巻き込まれたガス管を損傷させ、ガスが漏れ出したものと推定される。排水工事業者からガス事業者への事前照会は無し。
49	6/18	神奈川	駐車場等工事	都市ガス	0	他工事業者から「マンション敷地内舗装工事中、2か所でガス臭い」との通報を受け、出勤したところ、広範囲に臭気を確認した。二次災害防止のため、引込み管ガス遮断装置を閉止し、1棟76戸の供給支障が発生した。原因は、他工事業者が電動削岩機で舗装を壊した際、灯外内管(100mm)を損傷したもので、他工事業者からガス事業者への事前照会は無し。



No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
50	6/19	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「敷地内地下構造物解体工事中ガス臭い」との通報を受け、出動したところ、本管(150mm)を損傷したことを確認した。原因は、オーガーで敷地内掘削中、道路に埋設されていた本管を損傷したものの。解体工事業者からガス事業者への事前協議は無し。
51	6/23	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体工事中ガス管損傷した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管(32mm)の損傷を確認した。原因は、解体工事中掘削機にて灯外内管を損傷したものの。解体工事業者からガス事業者への事前照会は無し。
52	6/25	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者から「解体工事中ガス管損傷した」との通報を受け、出動したところ、灯外内管(32mm)の損傷を確認した。原因は、解体工事中掘削機にて灯外内管(不使用)を損傷したものの。解体工事業者からガス事業者への事前照会は無し。
53	6/26	千葉	足場工事	LPガス	0	当該共同住宅の隣に建設中の新築住宅の工事現場において、足場工事業者から埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいした旨の連絡を受けた販売事業者は、足場工事業者に火気厳禁、メーターガス栓の閉止、消費者への周知、容器バルブの閉止を依頼し、現場へ出動したところ当該漏えい箇所を確認した。原因は、足場工事業者が設置する足場を固定するための杭を地中に打ち込んだ際、埋設ポリエチレン管を損傷したことによるもの。
54	6/28	大阪	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	他工事業者(道路工事業者)がバックホーで、支管継手を破損し、ガスが漏えいした。
55	6/30	東京	解体工事	LPガス	0	空き家となっている一般住宅において、解体工事業者が作業中に重機で埋設配管を損傷し、ガスが漏えいした。原因は、販売事業者は解体工事業者に対して事前に埋設配管の存在及び閉止位置を伝えていたものの、作業員まで情報が伝わっておらず、埋設配管の存在を確認せずに作業を行ったため、重機で埋設配管を損傷してしまったものと推定される。
56	7/4	徳島	設備工事	LPガス	0	飲食店において、他工事業者(設備工事業者)がエアコン取付作業中に壁貫通工事を行った際、天井裏のガス配管(SGP25A)のエルボを誤って傷つけてしまったとの連絡を受けた販売事業者が現地に駆けつけたところ、損傷部からガスが漏えいしていることを確認した。原因は、他工事業者(設備工事業者)が事前に確認せずに壁貫通工事を行ったことによるもの。
57	7/12	東京	解体工事	都市ガス	0	工事業者よりガス管へ着火したとの通報があり出動したところ、灯外内管腐食漏れ箇所より漏出したガスに酸素溶接作業の火花が着火していた。原因は自然劣化及び他工事によるもの。
58	7/12	東京	解体工事	都市ガス	0	解体工事中に灯外内管を損傷し、ガスが漏えいした。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
59	7/17	沖縄	水道工事	LPガス	0	共同住宅の地下共同溝内において、水道工事業者が給水管を切断しようとした際、誤って配管を切断し、ガスが漏えいした。原因は、工事責任者が作業員に対し、切断する管を明確に指示しないまま現場を離れたことで、作業員がLPガス配管を水道管と誤認し、切断したことによるもの。
60	7/17	東京	外構・門扉工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(外構工事)によると考えられる。
61	7/18	福岡	外構工事	LPガス	0	一般住宅において、外構工事業者より、庭の改修作業中に重機にて埋設供給管を損傷した旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出動し、漏えいを確認した。原因は、外構工事業者が販売事業者と事前協議した日程を前倒しし、また事前協議では予定していなかった重機を用いた作業を行い、埋設供給管を重機により損傷したことによるもの。
62	7/19	山形	リフォーム工事	LPガス	0	一般住宅において、LPガスが漏えいしたため、メーターが合計増加流量遮断を行うとともに、現場にいたリフォーム工事業者が容器バルブを閉めた。原因は、他工事業者(リフォーム工事業者)が床下の配管用フレキシ管を電動ノコギリで切断したことによるもの。なお、他工事業者(リフォーム工事業者)から事前にガス配管撤去工事を依頼する旨の連絡があり、具体的にはリフォーム工事の日程等が決定してから改めて連絡があるとのことであったが、その後連絡はなかった。また、事故のあった建物は店舗兼自宅であり、そのうち自宅にのみLPガスが供給されており、今回のリフォームは店舗部分によるものであった。
63	7/21	大阪	解体工事	LPガス	0	一般住宅において、解体工事業者から誤って供給管に接触し損傷させ、ガスが漏えいしている旨の連絡を受けた消防が現場へ出動し、ガスの漏えいを確認した。原因は、解体工事業者が作業中に重機をガスメーター入口側への立ち上がり供給管に接触させ、折損したことによるもの。なお、販売事業者は不動産管理会社から解体工事が実施される旨の事前連絡を受けていたものの、その日程を聞いていなかったため、当日は販売事業者の立ち会いなく、工事が実施されたとのこと。
64	7/21	岐阜	給排水工事	LPガス	0	事務所において、給排水工事業者から埋設配管を損傷し、ガスが漏えいしたため、容器バルブを閉鎖したとの連絡を受けた販売事業者が現場へ出動し、配管の損傷を確認した。原因は、給排水工事業者がコンクリート及びアスファルトの新り作業中に研り機で埋設配管(ポリエチレン管)を損傷したことによるもの。なお、販売事業者が現場へ到着した際には、漏えいは止まっており、安全装置の作動もなかったとのこと。
65	7/27	群馬	害虫駆除	LPガス	0	共同住宅において、害虫駆除業者から、薬剤を注入するための穴を建物周囲に開けていたところ、誤って埋設管を破壊させた旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出動し、埋設供給管からの漏えいを確認した。原因は、住宅管理会社や害虫駆除業者から販売事業者から事前連絡がなかったことにより、埋設供給管を認識していない状態で作業を行ったことによるもの。
66	7/31	兵庫	解体工事	都市ガス	0	消防から「建物火災、アーケード撤去工事中に出火。」との通報を受け、出動したところ、家屋の一部焼損及び灯外内管(32mm:塩化ビニルライニング鋼管)継手部に穴あき箇所を確認した。原因は、消防によると、解体工事業者にてアーケード支柱撤去のため、溶断作業中、溶断の火花が灯外内管にあたり、穴あき・着火したものの。解体工事業者からガス事業者への事前照会は無し。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
67	7/31	千葉	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がアーケードの支柱撤去の掘削作業中、作業の火花で灯外内管継手を破損し、漏えいしたガスに着火、家屋に引火・一部焼損したものの。
68	8/1	東京	道路工事	LPガス	0	一般住宅において、集団供給先の軒が都市ガスへ切り替えるために、作業を行っていた都市ガス工事業者が、道路の掘削作業時に埋設供給管(ポリエチレン管)を損傷し、ガスが漏えいした。 原因は、都市ガス工事業者が埋設管の存在を知らずに作業を行い、重複で埋設供給管を損傷したことによるもの。 なお、販売事業者に対する事前の連絡は行われなかったとのこと。
69	8/8	京都	整地・造成工事	都市ガス	0	建設工事業者から「敷地内掘削工事中にガス管を破損。臭気及び噴出音あり」との通報を受け、出動したところ、供給管(25mm:ポリエチレンライニング鋼管:不燃管)が破損されていることを確認した。 原因は、建設工事業者が土留め工事中、バックホーにて、供給管の継手を破損したものの。 建設工事業者からガス事業者への事前照会は無し。
70	8/10	東京	水道改修工事	都市ガス	0	給水管工事中にガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。 原因は他工事によるもの。
71	8/17	愛媛	解体・整地工事	LPガス	0	一般住宅の跡地において、近隣住民からガス臭がする旨の連絡を受けた都市ガス供給業者が現場へ出動し、埋設供給管の継手を破損しガスが漏えいしていることを確認したため、漏えい箇所の応急処置を行い、LPガス販売事業者に連絡した。連絡を受けた販売事業者が現場にて漏えい箇所を確認し修理を行った。 原因は、過去の火災で焼失した物件の解体及び整地工事を行っていた他工事業者が作業中に埋設供給管(ポリエチレン被覆鋼管)を損傷したことによるもの。 なお、当該他工事業者は供給管の損傷に気付いていなかったとのこと。 また、当該一般住宅はLPガスの集団供給から都市ガスへの切り替えを行っていたが、集団供給の供給設備である埋設供給管が敷地内に残存していたことから漏えいに至ったとのこと。
72	8/22	大阪	水道工事	都市ガス	3	協力企業から「道路面水道工事中、電動ブレーカーにてガス管を破損。火が付いたが消火済み。臭気あり。」との通報を受け、出動したところ、供給管(30mm:ポリエチレン管)の破損を確認した。 原因は、協力企業と水道工事業者が協働中、水道工事業者がバックホーで供給管を破損。漏えいしたガスに電動ブレーカーのモーター部の火花が着火源となり着火したものと推定される。 着火により、水道工事業者2名と協力企業1名が火傷負傷し、それぞれ、自ら病院へ通院した。
73	8/23	千葉	水道工事	都市ガス	0	水道工事会社より非常に臭いとの通報を受け、現場に到着したところ、強い臭気を確認したため、消防に通報要請し、プラグ止めを行った。 原因は、工事場所付近供給管があることを知っていたにもかかわらず、手掘りせずに掘削したことによるもの。
74	8/29	東京	下水工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、本支管が損傷していた。 原因は、下水道工事の施工者が工事箇所付近にガス管が近接していないと判断し、工事を行ったため、埋設管を損傷したものの。 なお、事前の工事照会は無かった。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
75	8/31	東京	建設工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、本支管が損傷していた。 原因は、建設工事業者が新築工事の施工にあたり、事前に照会を行わないまま露出管を何らかの残査管と思い、アセテントテープを用いて切取作業を行ったため、漏えいしたガスに引火、火災となったものの。
76	9/6	奈良	解体工事	LPガス(簡易)	0	ガス事業者から「解体工事業者から家屋解体中、ガス臭気あり」との連絡を受け、出動したところ、灯外内管及び供給管取出し部(塩化ビニールライニング鋼管)を損傷させ、ガスが漏えいしていることを確認した。 原因は、解体工事業者が敷地内の家屋解体工事中に、ガス管の存在を把握していなかったため、掘削機にて灯外内管及び供給管取出し部を破損したものの。
77	9/6	東京	建物建築工事	都市ガス	0	旧簡易ガス団地において、他工事業者(建設業者)が、家屋解体工事中に掘削機で灯外内管を損傷させた影響で、本支管と供給管の接続部からガスが漏えいし、特定製造所にて供給停止し、供給支障が発生した。
78	9/6	埼玉	外構工事	都市ガス	0	需要家及び消防からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(外構工事)によると考えられる。
79	9/7	千葉	掘削工事	LPガス	0	空き地において、近隣住民からガス臭がする旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出動したところ、掘削業者が重機にて掘削作業を行っており、埋設供給管(ポリエチレン管)が損傷しガスが漏えいしていることを確認した。 原因は、掘削業者が作業中に重機を埋設供給管(ポリエチレン管)に接触させ、損傷させたことによるもの。 なお、販売事業者はガス管が埋設されている旨の表示をしていたが、掘削業者からの事前連絡はなかったとのこと。
80	9/10	東京	解体工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷し被覆が焼損していた。工事業者によると原因は他工事(解体工事)によると考えられる。
81	9/13	岡山	建設工事	LPガス	0	共同住宅において、建設工事業者から土砂の撤去工事中にガスが漏えいした旨の連絡を受けた消防が現場へ出動したところ、埋設供給管(鋼管)からの漏えいを確認した。 原因は、建設工事業者が作業中に埋設供給管に誤って重機を接触させ損傷させたことによるもの。
82	9/17	鳥取	解体工事	都市ガス	0	消防から「通行人からガス臭いとの通報」を受け、出動したところ、灯外内管(25mm:ポリエチレン管)の破損を確認した。 原因は、解体工事業者が埋設物を未確認のまま、境界ブロックを解体中に、誤って灯外内管を破損したが、ガス管破損に気が付かず放置したものの。
83	9/18	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がバックホーで、支管継手を破損し、ガスが漏えいした。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
84	9/22	大阪	基礎工事	都市ガス	0	他工事業者(建築工事業者)がアースオーガーで、灯外内管継手部を破換し、ガスが漏えいした。
85	9/26	北海道	駐車場等工事	LPガス(簡易)	0	駐車場整備のため、重機による工事で誤って埋設管を破換し、ガスが漏えいした。
86	9/28	神奈川	解体工事	都市ガス	0	消防から「解体工事中ガス管を損傷した」との通報があり出動したところ、灯外内管から漏えいしていた。原因は他工事(解体工事)によると考えられる。
87	9/29	大阪	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	他工事業者(道路工事業者)がカッターで、供給管を破換し、ガスが漏えいした。
88	10/1	大阪	解体工事	LPガス	0	空き家において、販売事業者が解体工事の立会を行い、ガスメーター立ち上がり部及び埋設配管の一部を撤去し、埋設配管を露出させ、プラグ止めを行った上で、次回の工程で配管に干渉する工事を行う場合には再度連絡をするよう解体工事業者に依頼した。しかし、後日行われた作業では、解体工事業者から販売事業者への事前連絡なく作業が行われ、解体工事業者が作業中に重機で埋設供給管を損傷し、ガスが漏えいした。 なお、配管の撤去時と事故発生時は解体工事業者の担当者が異なっており、異なる担当者からも事前連絡を行うよう配管の撤去時の担当者に対し依頼していたが、販売事業者への連絡に関する担当者間の引継ぎが十分に行われていなかったとのこと。
89	10/4	兵庫	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がバックホーで、灯外内管継手部を破換し、ガスが漏えいした。
90	10/11	東京	下水工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(下水道工事)による考えられる。
91	10/12	三重	整地工事	都市ガス	0	他工事業者が整地工事をしていところ、灯外内管を損傷しガスが噴出した。
92	10/15	奈良	解体工事	都市ガス	0	協力会社(遠隔監視センター)より、「遮断信号受信」との通報を受けて調査した結果、マイコンメーターで圧力低下を確認。供給管理手帳(アスファルトジョイント巻き鋼管)の破損箇所への差込水が認められ、周辺の蕎麦家において供給支障が発生した。 原因は、家屋解体工事に伴い側溝をカットした際、埋設管を損傷したものの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
93	10/18	滋賀	害虫駆除	LPガス	0	共同住宅において、管理会社からガスが使用できない旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出動したところ容器が全て空になっていることを確認した。 原因は、害虫駆除業者が当該建物の駆除作業を行う際に、薬剤を注入するための穴をドリルで開けた際に、埋設供給管を損傷させたことによるもの。
94	10/19	奈良	解体工事	LPガス	0	一般住宅において、解体工事業者が作業中に埋設管を損傷し、ガス臭がしている旨の連絡を県協会を通じて受けた販売事業者が現場へ出動し、埋設供給管(鋼管)が損傷し、ガスが漏えいしていることを確認した。原因は、解体工事業者が作業中に重機を埋設供給管に接触させ、損傷したことによるもの。 なお、当該一般住宅はすでに集団供給からオール電化に切り替えを行っており、消費者が敷地内に残存する埋設管の存在を知らなかったとのこと。 また、販売事業者も消費者に対し、敷地内に埋設管が残存する旨を伝えていなかったとのこと。
95	10/21	宮城	解体工事	都市ガス	0	工事業者からガス臭いとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。 原因は、本来昭和50年に新たに供給管を取り出し直した際に本管でプラグ止めしておくべき古い管であったが、何らかの理由でプラグ止めされないまま放置され、図面上からも放置されていたことによるもの。
96	10/25	東京	解体工事	都市ガス	0	建物所有者から、解体工事中の地下にてガス臭気するとの通報を受けたガス事業者が調査したところ、地下1階のがれき撤去作業中にガス管が損傷したことを確認した。 原因は、埋設管を破切りされている水道管と間違え、切断したことによるもの。
97	10/26	埼玉	解体工事	LPガス	0	他工事業者が空き家解体作業中に使用していた小型ショベルカーでLPガス集中配管(埋設)を破損し、LPガスが漏えいした。他工事業者から誤って通報を受けた都市ガス事業者が元栓を閉止し漏えいを止めた。その後連絡を受けたLPガスの事業者が供給を受けていた全ての家庭(10戸)にポンベを設置し供給を再開した。なお、破損された集中配管(埋設)の復旧は未定。
98	10/28	大阪	増改築工事	都市ガス	0	他工事業者(増改築工事業者)が掘削ドリルで、灯外内管(塩化ビニールライニング鋼管)を破換し、ガスが漏えいした。
99	10/29	岐阜	駐車場等工事	LPガス(簡易)	0	駐車場等工事業者がが玄関前に手すりを設置するためのコア抜き作業中、灯外内管(PB管)を損傷しガスが漏えいした。
100	10/29	大阪	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	他工事業者(整地工事業者)がボーリングマシンで、灯外内管を破換し、ガスが漏えいした。
101	10/31	宮城	外構・門扉工事	LPガス(簡易)	0	他工事業者が新築工事中に外構工事を行っていた際、小型重機で灯外内管を損傷し、ガス漏えいが発生した。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
102	11/1	愛知	整地・造成工事	都市ガス	0	敷地内工事(新築のための掘削工事)中に他工業者が灯外内管を損傷しガスが噴出し、消防が付近道路を交通規制した。
103	11/2	鳥取	解体工事	LPガス	0	一般住宅において、解体工業者が重機による作業中に供給管を損傷し、ガスが漏えいした。 原因は、解体工業者が外壁に固定されていた供給管ごと建物の解体を行ったことで、供給管が引っ張られ、上流の埋設供給管継手部に負荷がかかり折損したことによるもの。
104	11/5	京都	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	道路工業者がバックホーにて、供給管を破損し、ガスが漏えいした。なお、事前に照会は無かった。
105	11/7	兵庫	整地・造成工事	都市ガス	0	他工業者(整地工業者)がバックホーで、灯外内管を破損し、ガスが漏えいした。
106	11/7	東京	整地・造成工事	都市ガス	0	工業者からガス管を損傷したとの通報があり出勤したところ、灯外内管が損傷していた。 原因は、整地工業者がガス管の埋設物調査を行わず、未照会のまま掘削作業を行ったことによるもの。
107	11/8	埼玉	解体工事	LPガス	0	解体工業者が重機を使って空き家の解体工事中にLPガス配管(埋設)を破損し、LPガスが漏えいした。解体事業者は都市ガス事業者に通報し、出勤した都市ガス事業者の従業員が漏えいしている配管にテープ巻きして漏えいを止めた。都市ガス事業者から連絡を受けた事業者はプラグ止めを行い、同日15時40分、復旧作業を完了した。当該現場はLPガス50kg容器x18本の集団供給方式であったが、事故による他の需要家への供給停止は無かった。原因は他工業者の作業ミスによるLPガス埋設管損傷。
108	11/8	兵庫	増改築工事	都市ガス	0	他工業者(増改築工業者)がコアドリルで、灯内内管(亜鉛引き鋼管)を破損し、ガスが漏えいした。
109	11/14	大阪	整地工事	都市ガス	0	他工業者(整地工業者)がバックホーで、灯外内管を破損し、ガスが漏えいした。
110	11/15	長野	解体工事	LPガス	0	一般住宅において、解体工業者がオール電化への切り替えに伴った住宅の建て替えの掘削作業を行っていたところ埋設管を損傷し、ガスが漏えいした。 原因は、解体工業者が重機を埋設供給管(ポリエチレン管)へ接触させ、損傷したことによるもの。 なお、当該住宅は、以前に集団供給による供給を行っていた建物であったが、事故当時は契約が解除されており、供給していなかったとのこと。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
111	11/17	京都	整地・造成工事	都市ガス	0	他工業者(整地工業者)がバックホーで、灯外内管(塩化ビニールライニング鋼管)を破損し、ガスが漏えいした。
112	11/19	神奈川	建設工事	都市ガス	0	需要家からガス臭いとの通報があり出勤したところ、供給管から漏えいしていた。工業者によると原因は他工事(建設工事)によると考えられる。
113	11/20	岐阜	外構工事	LPガス	0	共同住宅において、外構工業者からガスが漏えいしている旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出勤し、埋設配管(ポリエチレン管)が損傷しガスが漏えいしていることを確認した。 原因は、外構工業者が作業中に重機を埋設配管に接触させ、損傷させたことによるもの。 なお、販売事業者と外構工業者は事前に協議を行い、配管の位置を確認しており、かつ配管の周囲には注意喚起の表示があったものの、誤って埋設配管に接触させてしまったとのこと。
114	11/20	福島	解体工事	LPガス	0	空き家となっている一般住宅において、解体工業者からガス臭がする旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出勤したところ、集団供給で使用している埋設供給管(鋼管)が損傷し、ガスが漏えいしていることを確認した。 原因は、解体工業者が作業中に重機を埋設供給管(鋼管)に接触させ、損傷したことによるもの。
115	11/20	鳥取	建設工事	LPガス	0	事務所において、建設工業者から埋設管を損傷しガスが漏えいした旨の連絡を受けた販売事業者が現場へ出勤し、埋設配管(白管)の間ガス管が損傷していることを確認した。 原因は、建設工業者が作業中に重機を埋設配管(白管)の間ガス管に接触させ、損傷したことによるもの。
116	11/24	東京	基礎工事	都市ガス	0	ガス漏れにより着火したとの通報があり出勤したところ、灯外内管が損傷していた。原因は基礎工事によると考えられる。
117	11/26	神奈川	芝刈り	LPガス	0	芝刈り業者の作業員が芝刈り機で誤って供給側のガス管を切断し、ガスが使用できなくなった。緊急対応事業者が対応し、その後事業者が配管のつなぎ替えをして午後には供給を再開した。原因は芝刈り作業ミスによる配管切断。
118	11/26	広島	解体工事	都市ガス	0	解体工事中に灯外内管を破損した。
119	11/29	長野	改築工事	LPガス	0	事業者はガス漏えい気づいた需要家からの通報を受け、その場で元栓を閉めるよう指示して現場へ出勤した。損傷部分はメーターと消費設備の間の部分で、即修理を行い復旧した。原因はレストラン改築工事中に工業者が誤って釘をガス管に打ち込み、ガスが漏えいしたとのもの。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
120	11/29	神奈川県	建物建築工事	都市ガス	0	消防から新築工事現場でガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、不燃用灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(建築工事)によるものと考えられる。
121	11/30	京都	水道工事	都市ガス	0	他工事業者(水道工事業者)がカッターで、灯外内管(塩化ビニールライニング鋼管)を破損し、ガスが漏えいした。
122	11/30	東京	建設工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、不燃用灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(建設工事)によるものと考えられる。
123	12/1	東京	下水工事	都市ガス	0	工事業者からガス臭いとの通報があり出動したところ、本支管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(下水道工事)によるものと考えられる。
124	12/3	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)が解体作業物を倒壊したことで、灯外内管継手部を破損し、ガスが漏えいした。
125	12/3	東京	解体工事	都市ガス	0	工事業者からガス臭いとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(解体工事)によるものと考えられる。
126	12/4	大阪	建物建築工事	都市ガス	0	他工事業者(新築工事業者)がオーガーで、灯外内管を破損し、ガスが漏えいした。
127	12/6	山口	水道工事	LPガス	0	水道工事業者が宅内で漏水修理工事中にガスフレキ配管を損傷し、ガスが漏えいしたのでバルブ閉鎖し、ガスを止めてから業者者に通報。業者者は現場で復旧作業を行いガス供給を再開した。原因は水道工事業者の作業ミスと推定される。
128	12/6	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がバックホウで、灯外内管継手部を破損し、ガスが漏えいした。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
129	12/8	兵庫	下水工事	都市ガス	0	他工事業者(下水工事業者)がコアドリルで、支管を破損し、ガスが漏えいした。
130	12/10	栃木	建設工事	LPガス	0	建設会社がバックホウで掘削作業中に埋設ガス配管(PE管)を損傷し、ガスが漏えいした。業者者は損傷箇所を切断プラグ止めで復旧済。原因は建設会社の埋設配管の事前確認不足と思われる。
131	12/11	東京	建物改修・改装工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していたため、引込み管ガス遮断装置を閉鎖し供給支障が発生した。工事業者によると原因は他工事(改装工事)によるものと考えられる。
132	12/11	東京	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、本支管から漏えいしていた。工事業者によると原因は他工事(地盤調査)によるものと考えられる。
133	12/13	岡山	解体工事	都市ガス	0	解体工事よりガス管を破損したとの連絡があり、調査したところ、ガス管の破損を発見した。原因は、家屋解体中に破損したことによるもの。
134	12/14	兵庫	水道工事	LPガス(簡易)	0	旧簡易ガス団地において、水道工事業者が水道管入替工事中に供給管を重機で引っかけたことにより本管接続部から脱落しガス漏れが発生したため、特定製造所において全戸(88戸)の供給停止をした。
135	12/15	群馬	解体工事	LPガス	0	家屋解体業者からの通報で出動し、現場では消防により窓のバルブが閉められガス漏れは停止していることを確認した。原因は他工事業者が家屋解体工事中に重機をぶつけてガス配管を損傷し、ガス漏れしたものと推定される。
136	12/20	沖縄	その他工事	LPガス(簡易)	0	他工事の不発弾磁気探査のため、ボーリング調査中、ガス管を貫通し破損。
137	12/21	大阪	整地・造成工事	都市ガス	0	整地工事に当たり、掘削機(バックホウ)にて灯外内管を破損した。

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
138	12/24	福岡	水道工事	LPガス	0	他工事業者が水道管工事の際、誤って埋設LPガス配管をディスクグラインダで切断しガス漏えいした。S型メータが遮断したため、ガス漏えいは少量。事業者は当該配管をプラグ止めして復旧済み。原因は他工事業者の作業ミスと推定される。
139	12/25	東京	解体工事	都市ガス	0	東京消防庁からガス臭いとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(解体工事)によると考えられる。
140	12/26	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がカッターで、灯外内管(アスファルトジュート巻き鋼管)を破壊し、ガスが漏えいした。
141	12/26	長野	解体工事	都市ガス	0	家屋解体工事中にメーター立て管を折損し、ガスが噴出した。

2017年の建設工事等におけるガス管損傷事故

No.	発生日	都道府県	工事	ガス	人的被害	事故概要
1	1/4	長野	リフォーム工事	LPガス	0	リフォーム業者がコンクリート製2階共用廊下に水道管を通すため、穴を開けようとしたところ、埋設されていたLPガス供給管を損傷させ、ガスが漏えいした。
2	1/10	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がバックホウで供給管継手を破壊し、ガスが漏えいした。
3	1/13	愛知	水道改修工事	都市ガス	0	他工事業者が、一般集合住宅建物内の消火栓管漏水修理をするために、コンクリートのコア抜き作業を実施していたところ、誤って灯外内管(PE管75mm)を損傷させた。
4	1/16	神奈川県	水道改修工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出勤したところ、灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事によると考えられる。
5	1/17	東京	解体工事	LPガス	0	解体工事業者が空家の解体作業中、誤って供給管を損傷させ、ガスが漏えいした。
6	1/18	東京	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出勤したところ、本支管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(地質調査工事)によると考えられる。
7	1/18	福島	下水工事	都市ガス	1	他工事業者が共同溝事業に際して、下水道の公共溝(引込)の縮小工事(国道の歩道部)中に下水道作業員が供給管付近を掘削していたところ、コンクリートの塊があったため、掘削作業員が電動ビックにて官民境界付近の研りを開始したとき、灯外内管より漏洩していたガスに引火して掘削作業員1名が火傷を負ったもの。尚、電動ビックによるガス管への損傷は無し。
8	1/19	東京	解体工事	都市ガス	0	通行人よりガス臭いとの通報があり出勤したところ、灯外内管から漏えいしていた。原因は他工事(解体工事)によると考えられる。

9	1/19	北海道	建物建築工事	都市ガス	0	他工事業者から杭打ち工事をしていたらガス臭がするとの通報があり、出勤したところ、敷地内で150mm灯外内管(無装置管)からのガス漏れを確認。漏えい箇所を掘削し、確認したところオーガーにより灯外内管のプラグを損傷し、工事のために開けた孔が開いていることを確認した。
10	1/26	千葉	設備工事	LPガス	1	設備工事業者が廃止されたポンペ庫の配管を電動工具で切断したところ、配管にガスが入っていたため、切断の際に生じた火花に引火して、作業員1名が負傷した。
11	1/26	京都	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がセーパーソーで灯外内管を破壊し、ガスが漏えいした。
12	1/27	鹿児島	水道工事	都市ガス	0	道路工事業者が、本管のバイパスサドルの突起部分を重機で損傷させたため、ガス漏えいが発生した。
13	1/28	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がバックホウで灯外内管を破壊し、ガスが漏えいした。
14	1/30	千葉	外構工事	LPガス	0	外構工事業者が掘削作業中に誤って埋設配管を損傷させ、ガスが漏えいした。
15	2/1	神奈川県	道路舗装・改修工事	LPガス(簡易)	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出勤したところ、本支管端部のキャップが損傷していたため特定製造所内のバルブを閉止し供給支障となった。原因は他工事(水道工事)によると考えられる。
16	2/1	神奈川県	下水工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出勤したところ、本支管が損傷していた。原因は他工事(下水道工事)によると考えられる。
17	2/3	福岡	解体工事	都市ガス	0	解体業者が建物解体中、サンダーにて灯外内管(白ガス管、口径25mm)を損傷し、漏出したガスに着火したことにより火災に至った。

18	2/9	東京	基礎工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、本支管が損傷していた。原因は他工事(建築工事)によると考えられる。
19	2/10	長野	下水道工事	LPガス	0	下水道工事業者が屋外トイレ新設のため、ロードカッターを用いて作業をしていたところ、誤って埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
20	2/12	山形	不明	LPガス	0	他工事業者が集団供給の供給管を誤ってパーナーで切断し、ガスが漏えいしパーナーの炎が着火源となり火災となった。
21	2/13	山口	下水道工事	LPガス	0	集合住宅において、下水道工事のため重機で掘削したところ、誤って埋設配管を損傷させ、ガスが漏えいした。
22	2/13	大阪	土質調査・地盤改良工事	都市ガス	0	他工事業者(建築工事業者)がバックホーで支管を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。
23	2/14	宮城	解体工事	都市ガス	0	所有者よりガス漏れの通報を受け、灯内外管破損箇所からの漏洩を確認した。原因は他工事(解体工事)による考えられる。
24	2/18	大阪	解体工事	都市ガス	1	他工事業者(解体工事業者)が敷地内へ重機車両を搬入した際、埋設された灯内外管の上部を通過した時に、重機車両の加重によりガス管継手部を破損し、漏えいしたガスに、電動ハンマーの作業で発生した火花が着火したものと推定される。
25	2/20	福島	下水道工事	LPガス	0	下水道工事業者が誤って市道に埋設された戸建集合住宅への供給管を損傷させ、ガスが漏えいした。
26	2/20	神奈川	基礎工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、不常用灯内外管が損傷していた。原因は他工事による考えられる。

27	2/23	北海道	解体工事	都市ガス	0	通行人から警察に通報があり、警察から入電を受けた消防より「解体中の現場からガス臭及び噴出音有り」との入電を受け出動。消防による粘土詰めによるガス噴出停止措置を確認後、歩道を掘削し、供給管(PE)をスタイズオフ後、切断し、キャップ止めにより措置をした。
28	2/24	京都	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(建築工事業者)がバックホーで灯内外管を破損し、ガスが漏えいした。
29	3/2	大阪	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	他工事業者(下水道工事業者)がカッターで供給管(ポリエチレンラニング鋼管)を破損し、ガスが漏えいした。
30	3/6	三重	水道工事	LPガス	0	水道業者が漏水箇所所定の作業中誤って埋設配管を損傷し、ガスが漏えいした。
31	3/6	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がバックホーで灯内外管を破損し、ガスが漏えいした。
32	3/6	東京	その他工事	都市ガス	0	東京消防庁からガスが出ているとの通報があり出動したところ、灯内外管が損傷していた。原因は他工事(シロアリ駆除工事)による考えられる。
33	3/7	兵庫	解体工事	LPガス	0	解体工事業者が空き地で解体整地作業を行っていたところ、誤って埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
34	3/7	東京	建物改修・改装工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯内外管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(解体工事)による考えられる。
35	3/8	埼玉	解体工事	都市ガス	0	団地解体に伴う団地内道路掘削時、ガス管をキズつけたとの通報受付。現地調査の結果、他工事により本支管を損傷されたことでマイコンメーターが作動し、近隣団地1棟37戸の供給支障が発生。



36	3/15	東京	解体工事	都市ガス	0	他工事業者よりビル解体中にガス管を損傷して着火したとの通報。ビル解体中建設機械にて灯外内管を損傷し着火したものの。
37	3/23	大阪	基礎工事	都市ガス	0	他工事業者(建築工事業者)がコアドリルで灯内内管(ポリエチレン管)を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺住民(18名)の避難が実施された。
38	3/24	奈良	リフォーム工事	LPガス	0	リフォーム業者が無断で自動切替式の供給が行われている設備の供給側容器を外したため消費者のガス使用により高圧ホースからガスが漏えいした。
39	3/27	福岡	解体工事	都市ガス	0	戸建ての建物解体工事において、建物解体業者が基礎コンクリート撤去作業中に基礎コンクリート中の灯外内管を損傷し、併せて同位置付近に埋設の給水管を損傷。水道水がガス管に流入して下流側のマンション(31戸)に供給支障が発生。
40	3/30	東京	解体工事	都市ガス	0	消防からガス臭いとの通報があり出動したところ、灯外内管から漏えい。原因は他工事(解体工事)によると考えられる。外面修理テープ止め措置済み。3月30日19時14分復旧済み(支管上元プラグ止め)。
41	4/3	東京	外構工事	LPガス	0	一般住宅において、消費者よりガスが出ない旨の連絡を受けた販売業者が現場へ出動したところ、埋設供給管が損傷していることを確認した。原因は、外構工事業者が掘削作業中に埋設供給管を損傷したことによるもの。
42	4/4	愛知	駐車場等工事	都市ガス	1	駐車場の工事中に、内管他工事業者が灯外内管をサンダーで切断し、漏えいしたガスに着火し作業員1名が火傷をしたもの。この際に、ポストのダイヤル部及び雨どいの一部を焼損。
43	4/8	山形	解体工事	LPガス	0	解体業者が車庫解体のため、コンクリート舗装を破砕した際に、誤って埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
44	4/8	新潟	電柱設置工事	LPガス(簡易)	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、供給管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(電柱工事)による考えられる。

45	4/10	奈良	下水道工事	LPガス	1	下水道工事業者が作業中に誤って埋設管を損傷させ、ガスが漏えいし、何らかの着火源により火災が発生し、作業員1名が負傷した。
46	4/10	東京	下水改修工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事による考えられるとのこと。
47	4/12	鳥取	水道工事	LPガス	0	水道局による水道管漏えい修理工事の為、土間コンクリートはつり工事中に埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
48	4/25	埼玉	解体工事	LPガス	0	解体工事業者が誤って埋設された供給管を損傷させ、ガスが漏えいした。
49	5/5	東京	その他(蕎麦家)	都市ガス	0	消防署からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯内内管が損傷していた。原因は蕎麦家が誤って抜きりばさみで損傷したものの。
50	5/8	静岡	外構工事	LPガス	0	外構工事業者が駐車場造成工事の際に、重機で地面を掘り起こしたことにより、埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
51	5/12	広島	水道工事	LPガス	0	水道工事業者が既設コンクリート解体の際に誤って埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
52	5/15	鳥取	解体工事	LPガス	0	解体工事業者が基礎部分を切断中、誤って埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
53	5/16	大阪	建物建築工事	都市ガス	0	他工事業者(建築工事業者)がオーガーで灯外内管を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。

54	5/17	東京	水道工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、供給管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(水道工事)によると考えられる。
55	5/18	山梨	下水道工事	LPガス	0	下水道工事業者がコンクリートはつり工事中に埋設管を損傷させ、ガスが漏れいた。
56	5/27	東京	下水工事	都市ガス	0	工事業者からガス臭いとの通報があり出動したところ、本支管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(下水道工事)による考えられる。
57	5/29	大阪	建物建築工事	都市ガス	0	他工事業者(建築工事業者)がバックホーで灯外内管を破損し、ガスが漏れいたため、周辺道路の交通規制が実施された。
58	6/4	神奈川	その他(需要家)	都市ガス	0	消防からガス臭いとの通報があり出動したところ、灯内内管が損傷していた。需要家によると原因は(DIY)による考えられる。
59	6/5	鳥取	外構工事	LPガス	0	外構工事業者が誤って重機で埋設管を損傷させ、ガスが漏れいた。
60	6/9	沖縄	水道改修工事	LPガス(簡易)	0	他工事業者(水道専業者)がサンダーで誤って灯外内管を破損し、ガスが漏れいた。
61	6/10	岡山	水道工事	LPガス	0	下水道工事業者が配管を損傷させ、ガスが漏れいた。
62	6/10	神奈川	外構・門扉工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(外構工事)による考えられる。

63	6/12	静岡	水道工事	都市ガス	1	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷し、工事業者作業員1名が顔に軽度の火傷を負っていた。工事業者によると原因は他工事(水道工事)による考えられる。
64	6/13	福岡	建設工事	LPガス	0	乗用供給地域内の駐車場において、建設業者が作業中に埋設供給管を損傷させ漏れが発生した。
65	6/14	鳥取	リフォーム工事	LPガス	0	リフォーム業者が給水管とガス管を間違えてセーバーソーで切断し、ガスが漏れいた。
66	6/16	岡山	下水工事	LPガス	0	下水道工事業者が誤って重機で埋設管を損傷させ、ガスが漏れいた。
67	6/19	岡山	下水道工事	LPガス	0	下水道工事業者が誤ってコンクリートカッターで埋設配管を損傷させ、ガスが漏れいた。
68	6/19	神奈川	解体工事	都市ガス	0	横浜消防からガス臭いとの通報があり出動したところ、不使用灯外内管から漏れしていた。原因は不明(調査中)。
69	6/22	兵庫	道路舗装・改修工事	都市ガス	0	他工事業者(道路工事業者)がカッターで支管を破損し、ガスが漏れいたため、周辺道路の交通規制が実施された。
70	6/27	東京	建物改修・改装工事	都市ガス	0	東京消防からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(改修工事)による考えられる。
71	6/29	岐阜	水道改修工事	都市ガス	0	一般住宅の敷地内において、井戸配管の撤去工事中に、施工業者が間違えて配管を切断し着火。マイコンメーターが遮断して消火。給湯器用電気コンセント及び電気コードの一部を焼損。

72	7/1	大阪	その他改修工事	都市ガス	0	他工事業者(電気工事業者)がアーチパーで支管を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。
73	7/1	東京	整地・造成工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、供給管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(整地工事)による考えられる。
74	7/4	神奈川	解体工事	都市ガス	0	消防からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(解体工事)による考えられる。
75	7/7	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がバックホーで灯外内管継手を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。
76	7/8	千葉	その他(需要家)	都市ガス	0	消防からガス漏えいによる火災との通報があり出動したところ、灯外内管から漏えいしていた。原因はバーナーで除草作業中に不使用管(P E)からの漏えいガスに着火したものと考えられる。
77	7/13	沖縄	建物改修・改装工事	LPガス	0	屋根の補修業者が溶接作業を行っていた際、火花が容器周辺に降りかかり高圧ホースが損傷してガスが漏えいし、溶接火花に引火した。
78	7/15	埼玉	解体工事	LPガス	0	解体業者が住宅解体中に誤って埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
79	7/19	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がバックホーで灯外内管を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制及び周辺住民の避難が実施された。
80	7/19	東京	解体工事	都市ガス	0	工事業者からガス臭いとの通報があり出動したところ、不使用灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(整地工事)による考えられる。

81	7/19	奈良	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がバックホーで灯外内管を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。
82	7/20	大阪	外構工事	LPガス	0	外構工事業者が、ガス管が使用されていないと思いこみ、埋設管立ち上がり部をサンダーで切断したところ、ガスが漏えいし、サンダーの火花に着火した。
83	7/20	神奈川	水道改修工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、本支管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(水道工事)による考えられる。
84	7/21	京都	水道工事	都市ガス	0	他工事業者(水道工事業者)がバックホーで供給管継手を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。
85	7/21	大阪	水道工事	都市ガス	2	他工事業者(水道工事業者)がバックホーで供給管を破損し、漏えいしたガスに、電動ブレーカーの作業で発生した火花が着火したものと推定される。作業員2名が軽度の火傷を負った。
86	7/24	神奈川	水道工事	LPガス	0	水道工事業者が誤って埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
87	7/28	東京	水道工事	都市ガス	0	マンション管理人からガス臭いとの通報があり出動したところ、本支管から漏えいしていた。原因は他工事(水道工事)による考えられる。
88	8/1	滋賀	解体工事	LPガス(簡易)	0	解体工事業者がバックホーにて家屋の解体作業中に灯外内管を折損、LPガスが漏えいした。
89	8/2	群馬	集合住宅管理会社	LPガス	0	集合住宅の管理会社が草刈り機により露出配管を損傷させ、ガスが漏えいした。

90	8/2	埼玉	水道工事	LPガス	0	水道工業者が水道配管工事中に誤って埋設管を切断し、ガスが漏えいした。
91	8/9	神奈川	外構・門扉工事	都市ガス	0	横浜消防からガス管損傷との通報があり出動したところ、灯外内管・灯内内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(外装工事)によると考えられる。
92	8/11	大阪	下水改修工事	都市ガス	0	他工事業者(衛生設備工事業者)がコアドリルで灯内内管を破壊し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。
93	8/17	福岡	駐車場等工事	都市ガス	0	工事業者がマンション敷地内の駐車場整備工事に伴い、マンション1階店舗前のタイル部分を舗装カッターにより切断作業中に土中に埋設された灯外内管を損傷した。
94	8/23	埼玉	建設工事	LPガス	0	建設工業者が誤って重機で埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
95	8/23	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がバックホーで灯外内管(アスファルトシュート巻き鋼管)を破壊し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。
96	8/24	福島	下水道工事	LPガス	0	下水道工業者が誤って埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
97	8/25	茨城	下水道工事	LPガス	0	下水道工業者が誤って埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
98	8/27	東京	水道改修工事	都市ガス	0	東京消防庁からガス管損傷・ガス噴出との通報があり出動したところ、灯内内管が損傷していた。原因は他工事(水道工事)によると考えられる。

99	8/30	東京	解体工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷し火が出たとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷し、壁及び屋根の一部が焼損していた。工事業者によると原因は他工事(解体工事)によると考えられる。
100	8/31	鳥根	その他(清掃業)	LPガス	0	清掃業者が貯水槽の清掃中、梯子から足を踏み外してバルク容器の調整器を損傷させたためガスが漏えいした。
101	9/1	大阪	建物改修・改装工事	都市ガス	0	他工事業者(改修工事業者)がコンクリートカッターで灯内内管を破壊し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。
102	9/11	埼玉	解体工事	LPガス	0	解体工事業者が宅地内解体工事の際、誤って露出配管を損傷させ、ガスが漏えいし、何らかの火に着火した。
103	9/11	大阪	水道工事	都市ガス	0	他工事業者(水道工事業者)がバックホーで支管を破壊し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。
104	9/13	鳥取	水道工事	LPガス	0	市道において、下水道工業者が掘削を行っていたところ、埋設配管を損傷し、ガスが漏えいした。原因は、販売業者が事前に提供した図面と実際の敷設箇所が一部異なっており、かつ埋設表示シートもなかったことから、下水道工業者が重機(バックホー)により掘削を行い、埋設ポリエチレン管を損傷させたため、ガスが漏えいしたものの。
105	9/14	神奈川	水道工事	LPガス	0	水道工業者が誤ってフレキ配管を損傷させ、ガスが漏えいした。
106	9/17	徳島	解体工事	都市ガス	0	建物解体作業中にガス管をガスバーナーで切断した際に、ガスが漏えい着火。
107	9/19	大阪	整地・造成工事	都市ガス	0	他工事業者(整地工事業者)がニブラーで灯外内管継手部を破壊し、ガスが漏えいした。

108	9/22	東京	土木工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、供給管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事によると考えられる。
109	9/26	静岡	解体工事	LPガス	0	解体工事業者が誤って埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
110	9/26	京都	電柱設置工事	都市ガス	0	他工事業者(電柱設置業者)がオーガーで支管を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制及び周辺住民の避難が実施された。
111	10/5	大阪	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)が圧砕機で灯外内管継手部を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。
112	10/6	埼玉	外構・門扉工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(外構工事)によると考えられる。
113	10/10	千葉	水道改修工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(水道工事)による考えられる。
114	10/12	大阪	下水改修工事	都市ガス	0	他工事業者(衛生工事業者)がカッターで灯外内管継手部を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。
115	10/13	東京	建物建築工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、灯外内管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(建築工事)による考えられる。
116	10/13	大阪	解体工事	都市ガス	0	自動車が水路に落下したことにより、水路内に配管されていた供給管が破損し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。

117	10/25	兵庫	電柱設置工事	都市ガス	0	他工事業者(電柱設置業者)がオーガーで供給管を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。
118	10/26	福岡	解体工事	LPガス(簡易)	0	他工事業者(解体工事業者)が重機により、閉栓しているガスメータ部分を除去したことで灯外内管が損傷し、ガスが漏えいしたため、供給を停止。事故発生から約2時間後に開栓した。
119	10/26	北海道	電柱設置工事	都市ガス	0	他工事業者から建柱工事中にガス管を損傷したとの通報があり、出動したところ、低圧支管からのガス漏れを確認。近隣に保育所もあることから、付近住民の避難誘導を実施するとともに消防へ出動要請し、周辺道路の交通規制を実施。また、並行して当該低圧支管損傷部の応急措置によるガス漏えい停止後、消防にて避難及び交通規制解除を実施。
120	10/27	群馬	太陽光設備工事	LPガス	0	共同住宅において、バルク貯槽への充てんを行う充てん業者が、ガスメータの表示によりガス漏えいを覚知し、埋設供給管(PE管)が破断していることを確認した。原因は、当該集合住宅が太陽光発電設備を設置し、アース棒を地面に指した際に、誤って埋設されていた供給管を損傷しガスが漏えいしたものと推測される。なお、破断箇所には覆土されていた土は最近掘り起こした形跡があり、供給管には鋭い棒が当たった形跡があることから、損傷した際に当事者が土を掘り起こして状況を確認したものと推測される。
121	10/31	大阪	外構・門扉工事	都市ガス	0	他工事業者(設備工事業者)がオーガーで灯外内管を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺道路の交通規制が実施された。
122	11/6	大阪	整地・造成工事	都市ガス	0	他工事業者(整地工事業者)が手で灯外内管を破損し、ガスが漏えいしたため、周辺住民の避難が実施された。
123	11/7	愛知	外構・門扉工事	都市ガス	0	外構工事中に内管他工事業者が電動ブレーカーにてコンクリートはつり作業中に灯外内管を誤って損傷。漏えいしたガスに着火し、ガスメータ及び外構の一部を焼損。
124	11/7	鹿児島	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体業者)が、重機により解体作業を行っていたところ、解体現場隣地の灯外内管が導管図の記載と異なる場所に埋設されていたため、重機の車両加重により灯外内管を損傷した。
125	11/8	東京	基礎工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出動したところ、供給管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事による考えられる。

126	11/8	東京	整地・造成工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷した疑いがあるとの通報があり出勤したところ、供給管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(整地工事)によると思われる。
127	11/9	東京	整地・造成工事	都市ガス	0	近隣住民からガス臭いとの通報があり出勤したところ、供給管が損傷していた。原因は他工事(解体工事)によると思われる。
128	11/11	埼玉	基礎工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出勤したところ、本支管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(建築工事)によると思われる。
129	11/13	群馬	電気工事	LPガス	0	送電線工事業者が、誤って集合共有の埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
130	11/15	東京	解体工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷した疑いがあるとの通報があり出勤したところ、供給管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(解体工事)によると思われる。
131	11/17	石川	土木工事	LPガス	0	土木工事業者が宅地整地中、誤って重機で埋設管を損傷させ、ガスが漏えいした。
132	11/17	東京	電気工事	都市ガス	0	団地管理事務所からガス臭いとの通報があり出勤したところ、灯外内管から漏えいしていたため、引込み管ガス遮断装置を閉止し供給支障が発生した。原因は他工事(電気工事)によると思われる。
133	11/18	東京	整地・造成工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷した疑いがあるとの通報があり出勤したところ、供給管が損傷していた。工事業者によると原因は他工事(整地工事)によると思われる。
134	11/25	愛知	水道工事	都市ガス	0	昼間に水道工事後の舗装工事のためのカッター作業を施工した際に、白管(供給管 32mm)を損傷した。夜間になりガス臭がすると消防から通報があり、ガス会社で噴出を停止した。

135	11/29	埼玉	水道工事	LPガス	0	水道事業者が漏水箇所を探するため、ドリルで打ち込んでいたところ誤って配管を損傷させ、ガスが漏えいした。
136	12/8	岡山	解体工事	LPガス	0	一般住宅において、解体工事業者より供給管を損傷したとの通報を受け、販売事業者が現場に出勤したところ、供給管(白管)が損傷していることを確認した。原因は、解体工事業者が家屋の解体工事を行っていた際、基礎立上り部の供給管にガスが漏れていることを認識せずに損傷させたため、ガスが漏えいした。なお、解体工事業者は、販売事業者の連絡先が不明であったことから、事前に工事の連絡をしておらず、ガス管の有無等の現場の確認が不十分であった。また、当該一般住宅は閉鎖中であったが、家中ガス供給回内地であったため、供給管にはガスが漏れている状態であった。
137	12/11	東京	外構・門扉工事	都市ガス	0	東京消防庁からガス管損傷との通報があり出勤したところ、灯外内管が損傷していた。原因は他工事(外構工事)によると思われる。
138	12/12	北海道	水道工事	LPガス(簡易)	0	調整器室の遠隔監視装置の圧力低下警報が発報し、事業者が出勤した。水道管撤去工事を受注した建設会社の誤認により水道及びガス管の撤去指示を受けた解体業者が供給管を引き抜こうとしたところ継手部からガスが噴出した。
139	12/14	神奈川	解体工事	都市ガス	0	他工事業者が電動ドリルにてコンクリートはつり中に灯内内管の損傷し着火。灯内内管破損のみ焼損した。
140	12/16	福岡	駐車場等工事	LPガス(簡易)	0	他工事業者(土建事業者)が、供給中の本支管の近くで側溝の埋設工事を行っていたところ、本支管(PB管)を損傷し、ガスが漏えいしたため供給を停止した。
141	12/19	兵庫	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がバックホーで灯外内管継手部を破損し、ガスが漏えいした。
142	12/20	大阪	衛生工事	都市ガス	0	他工事業者(衛生工事業者)がカッターで灯外内管を破損し、ガスが漏えい・着火した。

143	12/21	兵庫	解体工事	都市ガス	0	他工事業者(解体工事業者)がガスバーナーで灯外内管を破損し、ガスが漏えい・着火した。
144	12/22	埼玉	解体工事	都市ガス	0	解体工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出勤したところ、灯外内管が損傷していた。原因は解体工事中に建設機械で灯外内管を損傷したものの。
145	12/23	千葉	水道工事	LPガス	0	共同住宅において、水道工事業者より、埋設供給管を損傷したとの連絡を受け、販売事業者が現場に出勤したところ、埋設供給管継手部の損傷及び水道工事業者による容器バルブの閉止を確認した。原因は、水道工事業者が漏水工事の為、地盤面下を電動工具により掘削していたところ、埋設されていた供給管継手部を損傷しガスが漏えいしたものの。なお、水道工事業者は、販売事業者に対して、事前に工事の連絡をしておらず、ガス管の有無等の現場の確認が不十分であった。
146	12/25	岩手	改装工事	LPガス	0	共同住宅において、改装事業者が組んだ足場が倒れ、ガスが漏えいしていると住人より通報を受けた不動産業者から連絡を受け、販売事業者が現場に出勤したところ、容器が転倒し、ガスが漏えいしていることを確認した。原因は、改装事業者が改装作業の為に組んでいた足場が強風により倒れ容器に接触したことにより容器が転倒し、高圧ホースが外れガスが漏えいしたものの。なお、容器には転倒防止のための鎖掛けが1本施されていたが、足場接触時の衝撃により切断したとのこと。
147	12/26	大阪	建物建築工事	都市ガス	0	他工事業者(建築工事業者)が矢板打設時に矢板で灯外内管を破損し、同時に水道管も破損したため、ガス管に水道水が流入し、圧力低下によりマイコンメーターが遮断し、供給支障が発生した。
148	12/27	神奈川	解体工事	都市ガス	0	工事業者からガス管を損傷したとの通報があり出勤したところ、灯外内管が損傷していた。原因は他工事によるもの。
149	12/31	奈良	水道工事	LPガス	0	集合住宅住人からガス臭の通報があり、屋外埋設配管が損傷していることを確認した。2日前に水道工事が行われており、関連を調査中。

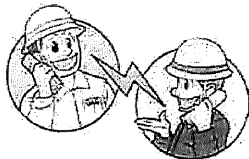
# ガス管損傷事故を防ぐための 3つのポイント

工事の前にガス管の位置をしっかり確認。  
作業員全員で情報共有し、ガス管損傷事故を防ぎましょう。

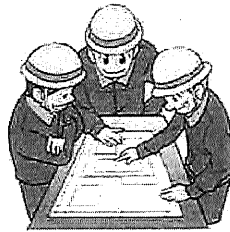
**Point 1**  
**工事前に必ず確認!**  
工事前にガス管位置やガスが通じていないことを確認。ガス管付近は特に慎重に手掘り等で作業する。



**Point 2**  
**不明な場合はガス事業者へ連絡!**  
ガス管の位置や深さが不明な場合やガス管の撤去・移設工事が必要な場合。その他、必要に応じてガス事業者にご相談ください。



**Point 3**  
**情報は全員で共有!**  
ガス管の位置などの情報は、図面などで作業員全員で情報を共有する。



ガスの事故がなくなるよう皆様のご理解とご協力をお願いします。



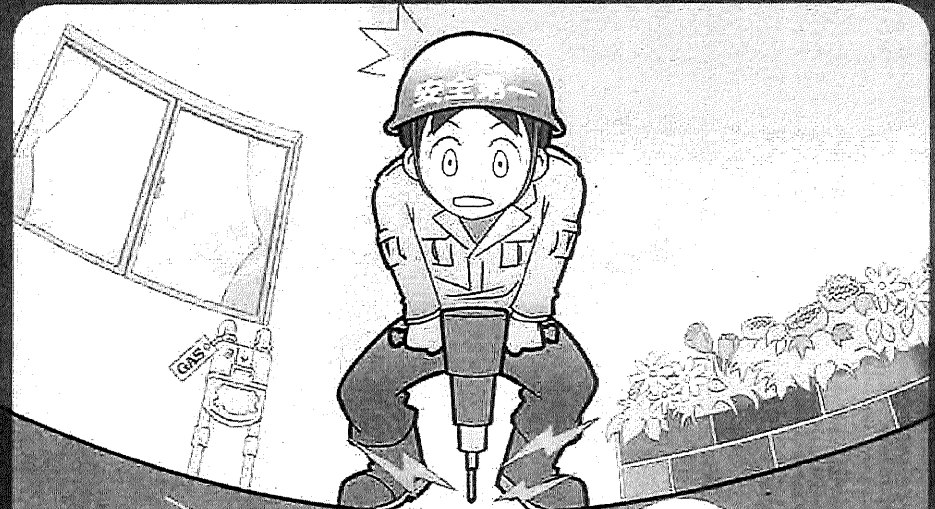
ガスの安全  検索   
<http://www.meti.go.jp/>



お問い合わせは

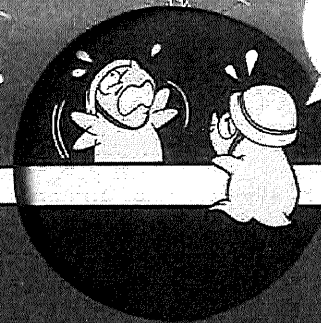
敷地内の工事に携わるみなさまへ

# 敷地内で工事を行う際は、 ガス管の確認を!



工事の前に  
ガス管の確認、  
忘れてませんか?

必ず  
確認!







ガスの  
あんしん  
合い言葉

# ちょっと待て! そのすぐ下には ガス管が!?

建物の改築・解体・給排水  
工事などをはじめる前に  
ガス管の位置確認を!

## 《工事の前に》

ガス管の位置やガスが通じていないことを  
必ず確認してください。

## 《ガス管近傍で工事を行う場合》

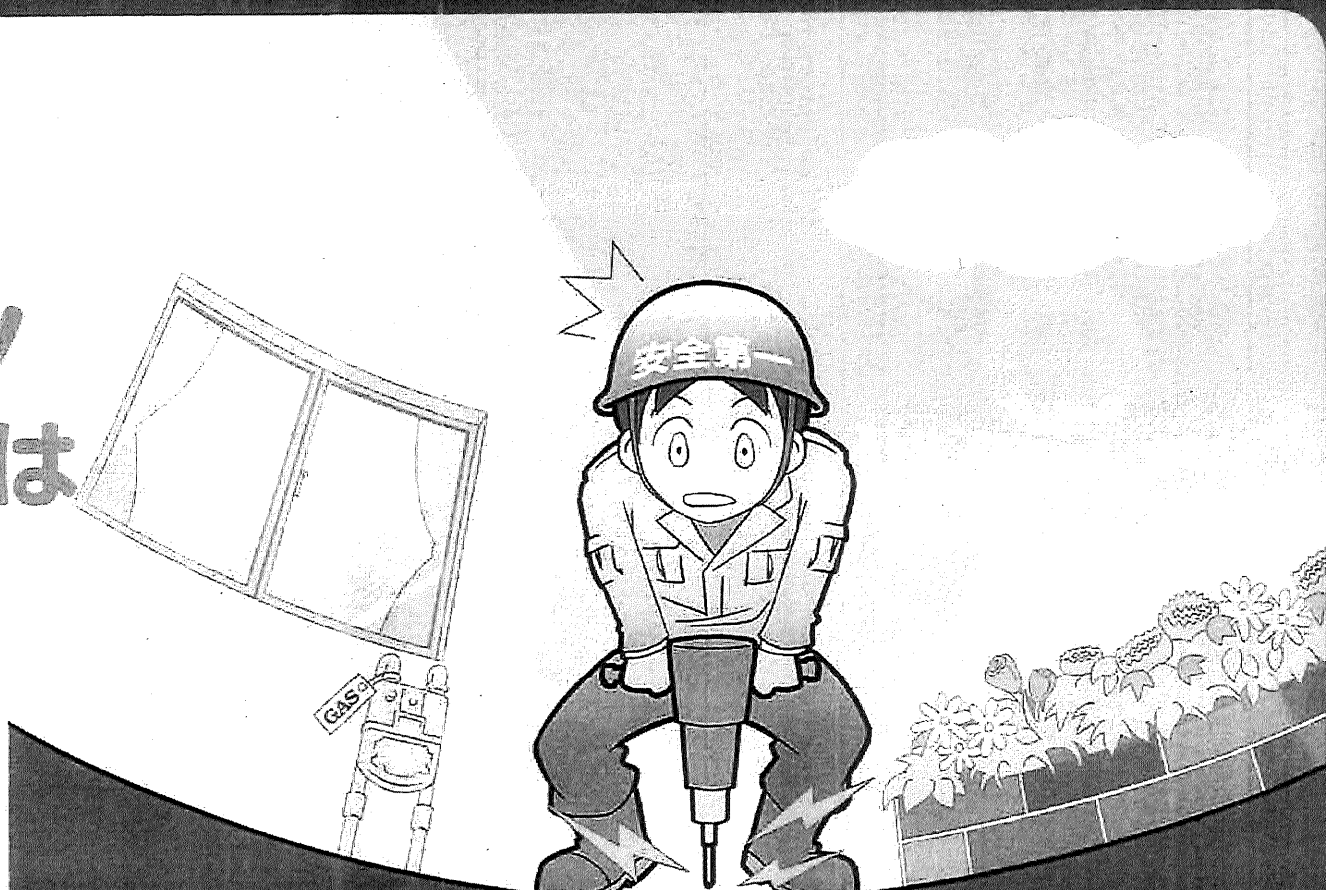
あくまでも慎重に作業を進めてください。

## 《不明な点は》

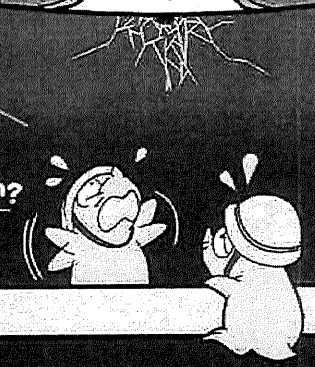
ガス事業者にご相談ください。

## 《ガス臭いと感じた時》

火気や電動工具の使用を避け、  
すぐにガス事業者に連絡してください。



工事の前に  
ガス管の確認、  
忘れてませんか?



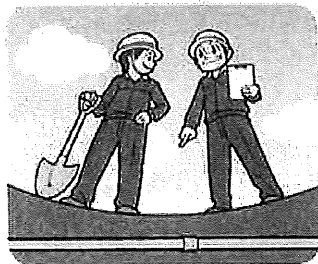
敷地内他工事におけるガス管損傷事故を防ぐために、ご協力をお願いします。

# ガス管損傷事故 防止のため、 工事前の安全 チェック

毎日!

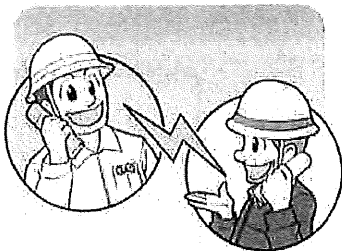
毎日、工事の前にしっかりチェック!  
作業員全員で情報共有して、ガス管破損事故を防ぎましょう。

## 〈チェック項目〉



### 工事前に必ず確認!

- ☑ 図面などで工事前にガス管の位置を確認。
- ☑ ガス管のガスが、どこまで通じているか確認。
- ☑ ガス管付近では手掘り作業をするなど、作業のポイントを確認。



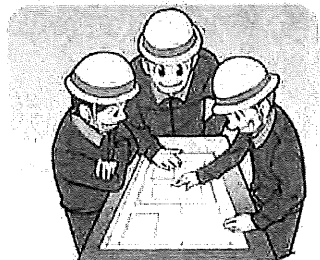
### 不明な点はガス事業者へ確認!

- ☑ ガス管の位置や深さが不明な場合。
  - ☑ ガス管の撤去・移設工事が必要な場合。
  - ☑ ガス管にガスが通じているか不明な場合。
  - ☑ 協議になかった管が出てきた場合。
- ※その他、必要に応じてガス事業者にご相談ください。



### 工事はあくまでも慎重に!

- ☑ 工事は、ガス管の位置や深さを再度確認してから。
- ☑ ガス管の近くでは、重機を使用せず、手掘りにて慎重に作業を。



### 作業員全員で情報共有を!

- ☑ ガス管の位置情報や、ガス管近くでの手掘り等作業のポイントを必ず作業員全員で情報共有をお願いします。



ガスの事故がなくなるよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。

ガスの安全見直し隊

ガスの安全

検索

<http://www.meti.go.jp/>



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

# ガス管調査窓口検索

ガス管の位置が不明な場合、日本ガス協会にアクセスし、以下の手順で各地域のガス会社の「ガス管調査窓口」が検索できます。

スマートフォンやパソコンから

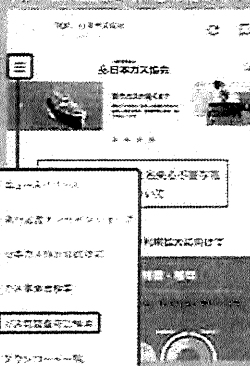
日本ガス協会 検索

<https://www.gas.or.jp/gas-pipe/>



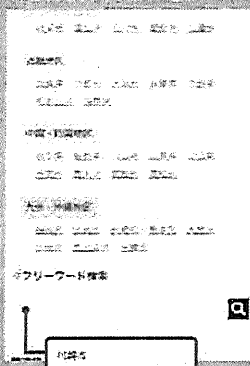
step 1

左上のメニューボタンから「ガス管調査窓口検索」をクリックします。



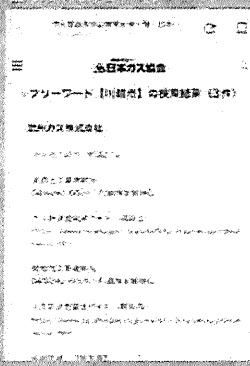
step 2

検索したい都道府県または市区町村名を入力し「検索する」をクリック。



step 3

検索結果一覧の中からガス会社の連絡先を確認してください。



万一、ガス管を損傷してしまったら...

- 1 落ち着いて、すぐにガス会社まで連絡する。
- 2 窓やドアを開けて換気をする。(換気扇は使用しない)
- 3 火気や電動工具は使用しない。  
※コンクリートカッター・はつり作業、配管切断作業で発生する火花も着火源となります。
- 4 周囲へ周知、状況に応じて避難と避難誘導をする。
- 5 可能な場合はガスの噴出を止める。

ガス漏れ時の緊急連絡先

— 掘削、解体・撤去、増改築・改装工事をされる皆様へ —

ガス管損傷による事故を起こすと、

## ケガ・火傷

のほか、

## 火災・爆発


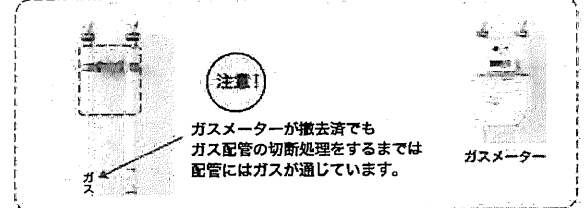
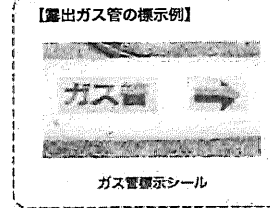
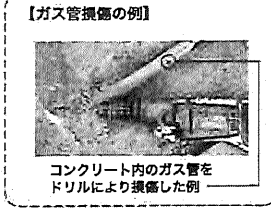

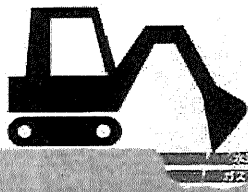
など近隣住民への迷惑、加えて

## 工事停止 損害賠償 労働災害

に発展し、

会社に損失が生じることとなります。

# 必ずやろう>>> 安全確認基本チェックシート

	掘削 工事をする方へ 道路・敷地内を掘削 (はつり・カッター含む)・杭打ち・監地など	解体・撤去 工事をする方へ 建物を構造物を取り壊す	増改築・改装 工事をする方へ 既設建物や設備の改修
工事前確認	<p>道路 <input type="checkbox"/> 道路を工事する際はガス会社※へ連絡・協議しましょう</p> <hr/> <p>敷地内 <input type="checkbox"/> ガス管の図面は持っていますか？  <input type="checkbox"/> 工事範囲にガス管がないか確認しましょう  <input type="checkbox"/> 「ガス管の位置・深さ」はわかりますか？  <input type="checkbox"/> 「ガスが通じているか」わかりますか？</p> <p><input type="checkbox"/> ガス管を損傷する恐れがある場合は、必ずガス会社※へ連絡しましょう  <input type="checkbox"/> 不明な点はガス会社※へ確認しましょう</p> <p>※裏面の「ガス管調査窓口検索」を参照</p>	<p><input type="checkbox"/> 解体建物のガス管にガスが通じていないことを確認しましょう  <input type="checkbox"/> ガスが通じている場合、ガス会社へ切断処理を依頼しましょう  <input type="checkbox"/> 解体建物に別の建物のガス管が通っていないか確認しましょう                      (例：解体するA棟の中に、B棟のガス管がある場合など)  <input type="checkbox"/> ガス管を損傷する恐れがある場合は、必ずガス会社※へ連絡しましょう  <input type="checkbox"/> 不明な点はガス会社※へ確認しましょう</p> <p>※裏面の「ガス管調査窓口検索」を参照</p>	<p><input type="checkbox"/> ガス配管の図面は持っていますか？  <input type="checkbox"/> 工事範囲にガス管がないか確認しましょう  <input type="checkbox"/> 「ガス管の位置」はわかりますか？  <input type="checkbox"/> 「ガスが通じているか」わかりますか？  <input type="checkbox"/> ガス管を損傷する恐れがある場合は、必ずガス会社※へ連絡しましょう  <input type="checkbox"/> 不明な点はガス会社※へ確認しましょう</p> <p>※裏面の「ガス管調査窓口検索」を参照</p>
工事中確認 (現場確認)	<p><input type="checkbox"/> ガス会社との事前打合せから工事内容や日程を変更する場合は、ガス会社へ連絡しましょう  <input type="checkbox"/> 工事場所付近にガス管の標示※がある場合、付近にガス管があるため注意して作業しましょう  <input type="checkbox"/> 工事場所付近にガス管があることを確認した場合、ガス管付近は慎重に手掘りで行いましょう</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>※【埋設ガス管の標示例】</p>  <p>埋設ガス管にはポリエチレン管が多く使われています                      材質がポリエチレンというプラスチックのガス管で、衝撃が加わると破損してしまいますので、十分ご注意ください。</p> </div>	<p><input type="checkbox"/> ガス会社との事前打合せから工事内容や日程を変更する場合は、ガス会社へ連絡しましょう  <input type="checkbox"/> 作業対象にガスメーターが設置されている場合、ガス管の切断処理をガス会社へ依頼しましょう</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">  <p>注意！                      ガスメーターが撤去済でもガス配管の切断処理をするまでは配管にはガスが通じています。</p> </div>	<p><input type="checkbox"/> ガス会社との事前打合せから工事内容や日程を変更する場合は、ガス会社へ連絡しましょう  <input type="checkbox"/> これから作業する配管が目的の配管で間違いないか確認しましょう  <input type="checkbox"/> はつり・穴あけ・壊し作業付近にガス管があることを確認した場合、ガス管付近は慎重に作業しましょう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【露出ガス管の標示例】</p>  <p>ガス管標示シール</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【ガス管損傷の例】</p>  <p>コンクリート内のガス管をドリルにより損傷した例</p> </div> </div>
事故事例	<p>下水工事のカッター作業中にガス管を損傷。漏えいしたガスを止めようと、周りのコンクリートをはつた際の火花で着火。作業員1名が顔面と両腕に火傷を負いました。</p> 	<p>建物解体工事中に、水道管とガス管を損傷し、水道管から噴出した水がガス管に入り、周辺の約150戸のガスがストップ。事故を起こした工事会社は多額の損害賠償を請求されました。</p> 	<p>改修工事に伴う排水工事の際、設備図面の十分な確認をせず排水管と思い込み、ガスが通じているガス管に穴をあけ、電動工具の火花で着火。作業員1名が火傷を負いました。</p> 